

令和元年度決算に係る

定期監査資料
決算審査

令和2年8月

福祉保健部ささえあい福祉局障がい福祉課

目 次

		頁
1	前年度指摘事項等に対する措置等	1
	(1) 指摘事項	1
	(2) 監査意見	1
	(3) 決算審査意見	1
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	職員の定数、現員調べ	1
4	役付職員の調べ	1
5	主な事業に関する調べ	2
6	決算資料(総括表)	9
7	事業別実施状況調べ	10
8	予備費の充用調べ	20
9	繰越関係調べ	20
	(1) 継続費逋欠繰越調べ	20
	(2) 繰越明許費調べ	20
	(3) 事故繰越調べ	20
10	収入証紙取扱額調べ	20
11	現金の取扱状況	21
12	財産に関する調べ	21
	(1) 公有財産	21
	(2) 金券類の保有状況	23
	(3) 基金	23
	(4) 債権	24
13	財産の貸付け及び使用許可調べ	25
	(1) 土地及び建物	25
	(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄付受納時の評価額が100万円以上のもの)	26
14	借受不動産明細調べ	26
15	職員駐車場の管理状況調べ	26
	(1) 管理状況	26
	(2) 減免の考え方	26
	(3) 使用料の見直し	26
16	寄附物件の受納状況調べ	26
17	備品の処分状況調べ	26
18	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	26
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	26
	(2) 物品の照合	26
19	貸付金等状況調べ	26
	(1) 総括表	26
	(2) 償還状況	26
○	意見、要望等	26

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

指 摘 事 項	措置状況等
障がい者のためのパソコンボランティア養成・派遣事業委託契約外1件について、遑って契約していた。	指摘事項を課内全職員に周知し、契約事務におけるルールの厳守を指示したほか、和元年11月22日に開催された会計事務別研修会の内容を所属内で伝達研修し、契約事務に関する事項の周知徹底を図った。

(2) 監査意見

該当なし

(3) 決算審査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

3 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
	2.4.1 現在	31.4.1 現在	2.4.1 現在	31.4.1 現在	2.4.1 現在	31.4.1 現在	2.4.1 現在	31.4.1 現在	
定 員	23	24	1	1	0	0	24	25	
現 員	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	育児休業1、過配1
	24	25	1	1	0	0	25	26	
過不足(△)	1	1	0	0	0	0	1	1	
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	6	5	0	0	0	0	6	5	一般事務4、医療事務1、農福連携推進 コーディネーター1

4 役付職員の調べ

(令和2年8月1日現在)

職 名	氏 名	在職期間		備 考
		年	月	
課長	藤田 博美	-	4	
室長	太田 次郎	1	4	
課長補佐	中川 博文	-	4	出納員
課長補佐 兼身体障害者福祉司	八嶋 英一郎	2	4	
課長補佐	伊井野 将寛	1	4	
課長補佐	倉本 義隆	-	4	
課長補佐	山本 竜志	-	4	3年1月(H29.7.11異動)

5 主な事業に関する調べ

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳																						
		国庫支出金	その他	一般財源																				
とっとりモデルの共同受注体制構築事業	13,360	0	0	13,360																				
鳥取元気プロジェクト	Ⅱ【産業を元気に】①鳥取ワークセンター設立等を進めつつ、障がい者の新規雇用1千人創出																							
元気づくり総合戦略	Ⅱ 人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む (2)人材とっとり ⑤女性、高齢者、障がい者など多様な主体が輝く地域づくり																							
ア 目的及び事業の実施状況																								
(ア) 目的																								
<p>単独の障害福祉サービス事業所では処理することができない企業等から受託する大量受注案件を処理するために、全国初となる複数の事業所が一緒になって作業を行う共同作業場(鳥取市、名称:ワークコーポとっとり)を設置し、障がいのある者の工賃向上や一般就労を促進するための環境強化を図るほか、ワークコーポとつとりを核とした中・西部での共同作業場の展開を図る。</p>																								
(イ) 事業の実施状況																								
<p>特定非営利活動法人鳥取県障害者就労事業振興センターに委託し、次の事業を実施した。</p>																								
(1) 共同作業場の管理運営																								
<ul style="list-style-type: none"> ・共同作業場の管理 ・受託する作業を確保するための企業等への営業(新規取引先3社) ・共同作業場を利用する事業所との調整 <p>※作業の内容:袋詰め、セットアップ等の軽作業</p>																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H28実績</th> <th>H29実績</th> <th>H30実績</th> <th>R1実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上実績(円)</td> <td>14,600,294</td> <td>27,620,821</td> <td>25,199,797</td> <td>34,362,851</td> </tr> <tr> <td>参加福祉事業所</td> <td>12事業所</td> <td>12事業所</td> <td>9事業所</td> <td>8業所</td> </tr> <tr> <td>1事業所平均参加人数</td> <td>約2.8名</td> <td>約3.8名</td> <td>約4.5名</td> <td>約4.5名</td> </tr> </tbody> </table>					区分	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績	売上実績(円)	14,600,294	27,620,821	25,199,797	34,362,851	参加福祉事業所	12事業所	12事業所	9事業所	8業所	1事業所平均参加人数	約2.8名	約3.8名	約4.5名	約4.5名
区分	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績																				
売上実績(円)	14,600,294	27,620,821	25,199,797	34,362,851																				
参加福祉事業所	12事業所	12事業所	9事業所	8業所																				
1事業所平均参加人数	約2.8名	約3.8名	約4.5名	約4.5名																				
(2) 共同作業場への参加事業所マッチング支援																								
<ul style="list-style-type: none"> ・共同作業場への参加に向けた支援 ・共同作業場への参加促進支援 																								
(3) 企業等とのマッチング支援																								
<ul style="list-style-type: none"> ・品質向上のための生産管理体制の構築 																								
イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点																								
<p>各作業時に、事業所毎で生産能力に差が出ないよう、作業工程を見直し補助具の作製を行うとともに、作業途中に製品不良数を確認することにより、作業工程で苦手な箇所を把握し、製品不良の再発防止を指導した。新型コロナウイルス感染症への対策として、2月から来所者への検温チェック及びアルコール消毒液設置箇所を増やすとともに、発生時の対応マニュアルを定めた。</p>																								
ウ 成果及び効果																								
<p>平成30年度は品質管理に注力したため、出荷量・売上額が減少したが、令和元年度は品質が安定し、既存取引企業からの受注増により年間売上額が目標の3,000万円を上回る3,400万円となり、利用者の一人あたり平均月額工賃も56,000円と大幅な増となった。</p>																								
エ 課題																								
(1) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、年度末から受注が減少し、売上水準の回復については不透明だが、新規取引等受注を確保するため強力に営業していく必要がある。																								
(2) 安定した受注と収益向上に繋がる共同受注方式を展開していけるよう、引き続き取り組む必要がある。																								
(参考)																								
【中、西部の共同作業場の概要】																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>実施主体</th> <th>所在地</th> <th>作業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>御崎漁港共同作業場</td> <td>(特非)リヴよどえ</td> <td>西伯郡大山町御崎</td> <td>水産物の加工作業</td> </tr> <tr> <td>地域はたらくセンター</td> <td>(社福)慶光会</td> <td>倉吉市関金町</td> <td>袋詰め、セットアップ等の軽作業</td> </tr> </tbody> </table>					名称	実施主体	所在地	作業内容	御崎漁港共同作業場	(特非)リヴよどえ	西伯郡大山町御崎	水産物の加工作業	地域はたらくセンター	(社福)慶光会	倉吉市関金町	袋詰め、セットアップ等の軽作業								
名称	実施主体	所在地	作業内容																					
御崎漁港共同作業場	(特非)リヴよどえ	西伯郡大山町御崎	水産物の加工作業																					
地域はたらくセンター	(社福)慶光会	倉吉市関金町	袋詰め、セットアップ等の軽作業																					
【就労継続支援A型とB型の事業概要の違い】																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>就労継続支援A型事業所</th> <th>就労継続支援B型事業所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通常の事業所に雇用されることが困難であり、雇用契約に基づく就労が可能である者に対して、雇用契約の締結等による就労等の機会の提供を行う。</td> <td>通常の事業所に雇用されることが困難であり、雇用契約に基づく就労が困難である者に対して、就労等の機会の提供を行う。</td> </tr> </tbody> </table>					就労継続支援A型事業所	就労継続支援B型事業所	通常の事業所に雇用されることが困難であり、雇用契約に基づく就労が可能である者に対して、雇用契約の締結等による就労等の機会の提供を行う。	通常の事業所に雇用されることが困難であり、雇用契約に基づく就労が困難である者に対して、就労等の機会の提供を行う。																
就労継続支援A型事業所	就労継続支援B型事業所																							
通常の事業所に雇用されることが困難であり、雇用契約に基づく就労が可能である者に対して、雇用契約の締結等による就労等の機会の提供を行う。	通常の事業所に雇用されることが困難であり、雇用契約に基づく就労が困難である者に対して、就労等の機会の提供を行う。																							

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	元気づくり推進基金	一般財源
あいサポート推進事業	10,485	2,798	7,356	331
鳥取元気プロジェクト	IV【改革と絆で元気に】⑩障がいを知りともに生きる「あいサポート運動」、手話言語条例を鳥取から全国へ			
元気づくり総合戦略	II 人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む (3) 支え愛 (2) 人と人の絆を力に安心の暮らしをつくる			
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
鳥取県発の取組である「あいサポート運動」をさらに発展させるため、平成29年度に制定した条例に、あいサポート運動を「県民全体で取り組む運動」と位置づけ、障がい者が、その人格と個性を尊重され、障がいの特性に応じた必要な配慮や支援を受けながら、地域社会の中で自分らしく安心して生活することができる社会の実現を目指して、取組を推進していく。				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【あいサポート運動】 誰もが、多様な障がいの特性、障がいのある方が困っていること、障がいのある方への必要な配慮などを理解して、障がいのある方に対してちょっとした手助けや配慮を実践することにより、障がいのある方が暮らしやすい地域社会(共生社会)をみなさんと一緒につくっていく運動であり、平成21年11月に鳥取県で取組を開始した。</p> </div>				
(イ) 事業の実施状況				
次の取組を実施した。				
a あいサポート運動等研修事業				
鳥取県社会福祉協議会に委託して次の取組を実施した。				
(a) あいサポーター研修の実施				
地域や企業・団体等からの要請による出前型の講座を実施した。[実施回数:106回(H30:127回)]				
(b) メッセージャー養成研修				
あいサポート運動の進行役となるあいサポートメッセージャー(あいサポーター研修の講師)の養成を行う研修を実施した。[開催回数:3回、参加者数:65人(H30:3回開催、83人参加)]				
[内容]				
○講義「あいサポートメッセージャーの役割・教材について」				
○講義・演習「あいサポーター研修を伝えるコツについて」				
・あいサポートメッセージャーがあいサポーター研修の講師として、78回にわたり活動している。				
(c) ステップアップ研修				
○あいサポーターステップアップ研修				
[開催回数:3回、参加者数:57人(H30:3回開催、62人参加)]				
[内容]				
あいサポーターが発達障がいや聴覚障がいのある方に対する日常生活等の様々な場面に役立つコミュニケーション方法について学び、障がいへの理解を深めた。				
○あいサポートメッセージャーステップアップ研修				
2月18日(火)エキパル倉吉[参加者数:16人](H30:1回、28人参加)				
[内容]				
あいサポートメッセージャーが重症心身障がい児者の状況等について理解を深めるとともに、あいサポート研修の伝えるコツについて学び、今後の講師を行う上での技術等の習得を図った。				
(d) 地域実践塾の開催				
あいサポーター等に、更に障がいへの理解を深めていただき、地域や職場等での実践につなげていただくための学びの場として実施した。				
[開催回数:6回、参加者数:14人(H30:6回開催、7人参加)]				
(e) あいサポーター研修公開講座				
あいサポート運動の周知を図り、障がいについての理解を深めてもらうため、あいサポーター研修の公開講座を実施した。[開催回数:3回、参加者数:145人(H30:3回開催、121人参加)]				
[内容]				
○講義、DVD視聴、手話実技				
○ミニ講座 障がい者を地域で支える取組				
b あいサポート運動の更なる推進				
(a) あいサポート企業・団体の認定				
あいサポート運動に積極的に取り組む企業・団体をあいサポート企業・団体として認定した。				
・R1年度認定企業・団体数:13企業・団体(H30:22企業・団体認定)				

事業名:あいサポート推進事業

(b)障がい者への理解促進公開講座等の実施

・障がい者の暮らし・生活や移動方法・接し方などについて障がい当事者が話し、様々な障がいの特性、障がい者への対応などを理解するための講座を、鳥取県身体障害者福祉協会に委託して実施した。[開催回数:6回、参加者数:119人(H30:7回開催、167人参加)]

・ヘルプマークの普及

支援等を必要とする障がい者が身につける記章である「ヘルプマーク」について鳥取県版のグッズを作成し、必要な方に配布するとともに、ヘルプマークの周知を図った。

[配布実績]2791個(令和2年3月末時点 ※平成30年2月配布開始)(H30年度末時点:2082個)

c 障害者差別解消法理解促進事業

(a)障害者差別解消法の周知

法の趣旨を理解するとともに、差別的取扱いを行うことがないよう県内の民間事業者や一般の方を対象に、研修を実施し、周知を図った。[開催回数:3回、参加者数:384人(H30:3回、参加者数:243人)]

(b)「障がい者差別解消支援地域協議会」の実施

地域の実情に応じた差別の解消のための取組を主体的に行うネットワークである「障害者差別解消支援地域協議会」を実施し、相談事案の共有等を図った。[開催回数:1回(H30:3回)]

d 障がい者差別解消に向けた相談・支援体制の整備

○障がい者が暮らしやすい社会づくり事業補助金

障害者差別解消法の合理的配慮を行うために民間事業者が実施する取組を支援した。

[補助率・限度額]1/2・30万円

[実績]3件(H30:2件)

e あいサポート大使活用事業

あいサポート大使が県内の学校等に対し、あいサポート運動の活動報告等について講演を実施し、共生社会の実現に向け、広く発信した。[開催回数:2回(H30:3回)]

イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

あいサポート条例により県民運動として位置づけている「あいサポート運動」を一層県民に浸透させるため、身近な公民館での研修実施に向けた公民館関係者への説明会の実施や次代の担い手である生徒等の取組を進めるため、県内公立高等学校等でのあいサポート運動学習会を実施し、あいサポーターの新規開拓に取り組んだ。

ウ 成果及び効果

○県内企業・団体、各市町村、地域住民への啓発活動や他県連携等により、あいサポーター数が全国で約54万人に達するなど、「あいサポート運動」がスタートして10年が経過し、着実に運動が広まっている。

○あいサポーター研修やあいサポートメッセンジャー(あいサポーター研修講師)研修に加え、あいサポーターステップアップ研修や、あいサポートメッセンジャーステップアップ研修を実施したことにより、運動の体制が整備され、資質向上が図られた。

○他県への展開

・R1年度には、1市と「あいサポート運動の連携推進に関する協定」を締結した。(兵庫県西宮市)

・現在、鳥取県、島根県、広島県、長野県、奈良県、山口県、岡山県、和歌山県の8県及び埼玉県内10市町、北海道2市、大阪府2市、京都府2市、神奈川県大和市、兵庫県西宮市、韓国江原道で連携して運動を展開している。

○あいサポーター等の数(R2年3月末時点)

・新規あいサポーター数:88,242人(累計総数:544,116人/鳥取76,114人)

・新規あいサポーター研修回数:971回(累計総数:7,372回/鳥取1,753回)

・新規あいサポートメッセンジャー:458人(累計総数:4,182人/鳥取884人)

・新規あいサポート企業・団体認定数:172企業・団体(累計総数:2,077企業・団体/鳥取407企業・団体)

○障がいへの理解促進

配慮や支援が必要なことを周囲に知らせるための「ヘルプマーク」の配布・周知することで、外見からは分かりづらい障がいのある方が周囲の配慮や支援を得やすくするための環境整備の推進や、障がい当事者が様々な障がいの特性、障がい者への対応などの話をする研修の実施により、障がい者への理解促進につながった。

○障害者差別解消法の理解促進及び支援体制の整備

障害者差別解消法の趣旨を理解し、差別的取扱いを行うことがないよう、県内3カ所で研修会を実施し、誰もが暮らしやすい共生社会を実現に向けた理解促進、合理的配慮を行うための取組を支援することで環境整備が図られた。

エ 課題

あいサポートメッセンジャーとの意見交換等を踏まえながら、研修内容の充実を図るなど、あいサポーターの新規開拓に向けた取組が進んでいるが、さらなるあいサポーターの増加に向け、企業や公民館等に向けた更なる普及・啓発を実施し、一層取組を進めていく必要がある。

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
手話でコミュニケーション事業	85,232	9,574	(負担金) 20,179	55,479
鳥取元気プロジェクト	IV【改革と絆で元気に】⑩障がいを知りともに生きる「あいサポート運動」、手話言語条例を鳥取から全国へ			
元気づくり総合戦略	II 人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む (2)人材とつとり ⑤女性、高齢者、障がい者など多様な主体が輝く地域づくり			
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
平成25年10月8日に可決・成立した「鳥取県手話言語条例」(施行は同年10月11日)の趣旨を踏まえ、広く県民に手話を普及するとともに、手話を使いやすい環境整備を推進する。				
(イ) 事業の実施状況				
a 手話の普及				
手話学習初心者の方のためのミニ手話講座を開催した。親子で参加できる講座など、気軽に参加できるような形で計24回開催し、298名が参加した。手話表現だけではなく、聴覚障がいの特性やろう者の生活などの講話も内容に取り入れた。(参考:平成30年度…計36回、参加者350名)※R1年度はミニ手話講座のほかに筆談セミナーを12回開催し85名が参加。				
b 手話を使いやすい環境の整備				
(a)遠隔手話通訳サービス				
聴覚障がい者と聞こえる人がコミュニケーションをとるため、タブレット型端末のテレビ電話機能を通じて手話通訳センターの通訳者が画面越しに聴覚障がい者と聞こえる人との手話通訳を行う遠隔手話通訳サービスを行った。県庁受付、鳥取・倉吉・米子の駅・バスターミナル、県立図書館窓口にタブレットを設置するとともに、利用登録した聴覚障がい者が所有する端末によりこのサービスが利用できる。[利用件数:令和元年度…34件、(参考)平成30年度…37件]				
(b)電話リレーサービス				
聴覚障がい者と聞こえる人が離れている場合、手話通訳センターの通訳者が聴覚障がい者に代わって聞こえる人に電話をかけ、用件を伝える電話リレーサービスを行った。[利用件数:令和元年度…451件、(参考)平成30年度…470件]				
(c)手話通訳者の派遣				
主催者からの依頼に基づき、講演会やイベント等に手話通訳者を派遣し、聴覚障がい者の情報保障を行った。[派遣件数:令和元年度…802件、(参考)平成30年度…842件]				
(d)手話通訳者指導者養成研修への派遣				
手話通訳者の養成には指導者の養成も必要であることから、手話通訳者指導者の候補者を(社福)全国手話研修センターが開催する講師養成連続講座に派遣し、指導内容や指導方法の習得を図った。[派遣人数:令和元年度…5人、(参考)平成30年度…5人]				
(e)手話通訳者等の頸肩腕障がい予防対策				
手話通訳者等の頸肩腕障がいを予防するため、健康管理講習会の開催(8月24日)、健康診断(10月～1月)を実施した。				
イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点				
特になし				
ウ 成果及び効果				
(ア)手話への関心の高まり				
条例制定を機に県民の手話への関心が高まり、手話を学びたい、学んでみたいという県民が増え、また、多くの県民が手話に触れる機会も増えている。手話を学ぶことを通じて、聴覚障がい者への理解も深まっている。				
(イ)遠隔手話通訳サービス・電話リレーサービスの利用				
県庁受付、駅、バスターミナル、県立図書館窓口に設置したタブレット端末のほか、聴覚障がい者がモニターとなり、遠隔手話通訳サービス・電話リレーサービスを実施した。				
新型コロナウイルス感染症拡大により聴覚障がい者のPCR検査に手話通訳者が同行できない場合に、遠隔手話通訳サービスが利用できるよう、既設のタブレット端末を緊急的に3つの指定医療機関に配置した。				
(ウ)手話の普及を推進する条例制定の広がり等				
本県の条例制定後、全国で344の自治体が手話の普及を推進する条例を制定(令和2年5月28日現在)。手話言語法を国に求める意見書も、1,788の全ての自治体議会で採択された。				
また、平成28年7月には、手話の普及等を目的に「手話を広める知事の会」を設立し、平成29年10月には全都道府県の加盟を達成した。				
エ 課題				
鳥取県手話言語条例は鳥取県内のみならず、全国の聴覚障がい者、手話関係者等からも高く評価され、本県の取組も全国の聴覚障がい者等から注目されている。広く県民に手話を普及することに加え、手話通訳者の養成など手話を使いやすい環境整備を推進しているが、通訳技術の向上等は長期間を要する取組である。今後も引き続き、鳥取県聴覚障害者協会、手話関係団体等と連携して、力強く取組を推進していきたい。				

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳		
鳥取県障がい者アート推進事業 鳥取県障がい者が生きる喜びを表現するアートギャラリー推進事業	106,702	国庫支出金	元気づくり推進基金	一般財源
		14,358	92,318	26

将来ビジョン V 支え合う

政策項目 (3) 高齢者、障がい者等の質の高い生活の確立

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

平成26年度に開催した「第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会(愛称:あいサポート・アートとっとりフェスタ)」(以下「全国大会」という。)の成果を未来に引き継ぐとともに、平成30年10月に策定した「鳥取県障がい者による文化芸術活動推進計画(以下「推進計画」という。)」に基づき、障がい者の芸術・文化活動の更なる推進を図っていく。

また、平成28年3月に設立した「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障がい者の芸術文化活動推進知事連盟」(以下「知事連盟」という。)に加盟する都道府県と連携し、障がい者の芸術文化振興を図るとともに、全国に誇ることができる鳥取県の障がい者の舞台芸術を全国に発信する。

(イ) 事業の実施状況

【あいサポート・アートセンターの運営】

障がい者の芸術・文化活動に関する情報発信拠点として「あいサポート・アートセンター(以下「アートセンター」という。)」を設置し、優れた文化芸術作品の常設展示や県内の障がい者の作品の実情の調査・文化芸術活動に取り組む障がい者やその支援者を支援するための相談受付や研修会等を実施した。

○常設展示

障がい者の優れた芸術・文化作品を常設展示する施設「くらしアートミュージアム無心」を設置・運営するとともに、定期的に県内巡回展を行うなど、障がい者の優れた芸術性に触れる機会を継続的に提供した。

区分	内容	回数(回)	観覧者数(人)
企画展	県内外の障がい者の優れた芸術・文化作品を「くらしアートミュージアム無心」に展示すると共に、ギャラリートークイベントなどを開催。	7	5,168
巡回展	とりぎん文化会館や米子コンベンションセンターなどで、県内外の障がい者の優れた芸術・文化作品を巡回展示。	3	1,019
合計		10	6,187

○情報発信

障がい者の芸術・文化活動に関する必要な情報を収集し、インターネット等を活用して広く発信した。

○相談支援

障がい者本人やその家族、障がい者の芸術・文化活動を支援する障がい福祉サービス事業所等からの相談を受け付け、創作活動や著作権保護等に関するアドバイスをを行うとともに、必要に応じて専門家や関係機関等の紹介を行った。

○人材育成

障がい者アートの普及促進に必要な人材を育成するための研修会を開催した。

区分	日付	場所	参加者(人)
福祉をかえる「アート化」セミナーin鳥取	令和元年11月9日 ～10日	鳥取市文化会館	30
障がい者のアート活動に関する著作権と権利保護についてのセミナー2020	令和2年2月22日	とりぎん文化会館	16
合計			46

○普及啓発

障がい者本人やその支援者に対して、新たな芸術・文化活動との出会いの場を提供するため、美術や音楽などの創作活動を気軽に体験できるワークショップを開催した。

区分	日付	場所	参加者(人)
視覚を超える造形	令和元年6月29日	倉吉未来中心	35
	令和元年7月27日	米子市心身障害者福祉センター	27
和紙であそぼう!	令和元年9月28日	福祉人材センター	15
合計			77

事業名:鳥取県障がい者アート推進事業

【鳥取県障がい者芸術・文化活動推進委員会の開催】

障がい者の芸術・文化活動について、関係団体や市町村等と連携し県内一体となって推進していくため、「鳥取県障がい者芸術・文化活動推進委員会」を開催し、芸術・文化活動に取り組む障がい者本人やその家族を支援するための施策等について意見をいただいた。(年2回)

[委員]33名(障がい福祉関係団体、芸術・文化関係団体、活動支援者、専門家、関係行政機関等)

【障がい者アート活動支援事業補助金】

障がい者が取り組む芸術・文化活動に対して支援し、障がい者の芸術・文化活動の一層の促進を図った。

補助事業	内容	補助率	限度額	補助団体数(団体)
文化芸術活動促進事業	障がい者が所属する団体が行う芸術・文化活動で、展示会や催事への出店や出演を目指して行う練習等の経費を補助	10/10	200千円	45
個展等開催事業	障がい者や障がい者が所属する団体が個展等を開催する経費を補助	10/10	200千円	41
交流促進事業	障がいのある人となない人の文化芸術を通じた交流を促進する取組に要する経費を補助	10/10	500千円	2
合計				88

【あいサポート・アートとっとり祭の開催】

県内の障がい者が取り組む舞台芸術(音楽、演劇、ダンス等)の発表と鑑賞の機会を提供し、障がい者の生活を豊かにするとともに、障がい者の社会参加と県民の障がいに対する理解を促進した。

- (1)日付 令和元年10月5日・6日
- (2)場所 とりぎん文化会館 フリースペースほか
- (3)内容 ステージ発表、アート体験、パラスポーツ体験、障がい者アート展(知事連盟連携イベント)など
- (4)出演者 障がい者グループ29団体、仮面女子・猪狩ともかさん、義足のモデル・GIMICOさんほか
- (5)参加者 延べ4,580人

※東京オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラム認証事業として実施

<2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障がい者の芸術文化活動推進知事連盟>

- ①目的 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラムとしての障がい者の芸術文化活動を振興
- ②取組 (ア)全国規模のムーブメント(障がい者アート展を全国持ち回り開催等)
(イ)各都道府県の障がい者芸術文化振興施策のブラッシュアップ
(ウ)障がい者芸術文化振興に係る提案・要請活動
- ③加盟都道府県 46都道府県(令和2年4月1日現在)
- ④設立 平成28年3月30日

【あいサポート・アートとっとり展の開催】

障がい者が制作した芸術・文化作品(美術、文芸、マンガ)の発表と鑑賞の機会となる、「あいサポート・アートとっとり展」を開催した。

[応募作品数]470点(美術部門 421点、文芸部門 33点、マンガ部門 16点)

区分	会期	会場	入館者数(人)
本展	令和元年12月8日～22日	米子市美術館	1,128
東部巡回展	令和2年1月10日～15日	県立博物館	979
中部巡回展	令和2年1月24日～30日	倉吉未来中心	1,261
合計			3,368

※東京オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラム認証事業として実施

【障がい者と健常者が共につくる芸術】

全国大会を契機に発足した障がい者と健常者が共につくる劇団「じゆう劇場」の活動を支援した。

○毎年開催している「鳥の演劇祭」に加え、倉吉未来中心で公演を行ったほか、障害者の文化芸術国際交流事業として、タイ・バンコク市で短編作品を上演したほか、県内学校等での短編作品上演を行った。また、新たな取り組みとして、中四国で障がい者の舞台芸術の支援に取り組んでいる団体に声かけをして「障がいのある人たちとつくる演劇について考える会」を実施し、情報交換及び連携の強化を図った。

- (1)出演者:16名(公募で集まった人14名、鳥の劇場劇団員2名)
- (2)上演作品:長編作品『マクベス』からさまよい出たもの
短編作品「いらっしゃいませ、ウォールマートへ」「たぶん、朝食の後に」
- (3)開催場所:長編作品 鳥の劇場(鳥取市)、倉吉未来中心(倉吉市)
短編作品 鳥取看護大学(倉吉市)、手話カフェSign(米子市)など県内5カ所、国外(タイ)1カ所

事業名：鳥取県障がい者アート推進事業

【鳥取県はーとふるアートギャラリー認定制度】

文化芸術活動を通じた障がいのある方の個性の表現や能力のさらなる発揮、社会参加の推進、県民の障がい理解促進に繋げていくため、障がいのある方の文化芸術作品の展示を積極的に行っているアートギャラリーを認定する「鳥取県はーとふるアートギャラリー認定制度」を創設し、「ギャラリーからふる」を第1号に認定した。

<第1号認定概要>

- (1) 期日 令和元年11月1日
- (2) 認定ギャラリー 「ギャラリーからふる」(鳥取市・一般社団法人アートスペースからふる)
- (3) その他 記念セレモニー及び記念企画展を開催

イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

新たに「鳥取県はーとふるアートギャラリー」認定制度を創設し、より多くの方が気軽に障がい者アートを楽しむ機会を創出し、障がい者アートに取り組む方々を応援していくことで、障がい者アートのさらなる推進を図った。

ウ 成果及び効果

・「あいサポート・アートセンター」の継続した活動により、センターや、センターが運営する「くらしアートミュージアム無心」の認知度が向上・定着している。

<無心の入館者数> (H27)1,739名 (H28)3,759名 (H29)5,369名 (H30)5,452名 (R1)5,168名

・「あいサポート・アートとっとり祭」「あいサポート・アートとっとり展」の開催に加え、「鳥取県はーとふるアートギャラリー認定制度」による障がい者アートの鑑賞と発表機会の充実により、障がい者の生活を豊かにするとともに、障がい者の社会参加や県民の障がいに対する理解を促進した。

・全国大会後も多くの団体がアート活動を継続しており、新たに取組を始める団体が年々増加している。

<障がい者アート活動支援事業補助金活用団体>

(H27)72団体 (H28)79団体 (H29)79団体 (H30)88団体 (R1)88団体

・「じゆう劇場」では、平成29年度のフランス・ナントでの公演に続き、タイ・バンコクでの公演を成功させ、鳥取県の障がい者の舞台芸術を世界に向けて発信した。

エ 課題

推進計画の方針に沿った取組を進めるため、「あいサポート・アートセンター」の機能強化や「鳥取県はーとふるアートギャラリー」の認定促進等により、障がい者の文化芸術活動の更なる充実を図っていく必要がある。

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラムの中で障がい者の芸術文化活動を推進するため、障がい者の文化芸術フェスティバルin中国・四国ブロックの開催(R2.9.5～6)や知事連盟加盟都道府県と連携・協力したイベントや既存事業のブラッシュアップなど様々な取組を行っていく必要がある。

6 決算資料

一般会計(歳入)

(単位:円)

区分	科目	予 算 現 額			調 定 額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費 繰越財源充当額					
歳入	民生費負担金	32,686,000	0	0	32,686,000	32,278,753	32,278,753	0	0
	衛生費負担金	1,000	0	0	1,000	30,321	30,321	0	0
	行政財産使用料	121,000	0	0	121,000	114,860	114,860	0	0
	民生費国庫負担金	567,657,000	9,073,000	0	576,730,000	577,279,775	577,279,775	0	0
	衛生費国庫負担金	4,362,000	0	0	4,362,000	4,824,354	4,824,354	0	0
	民生費国庫補助金	212,153,000	500,149,000	(43,879,000) 43,879,000	(43,879,000) 756,181,000	(43,879,000) 257,564,174	(43,879,000) 257,564,174	0	0
	衛生費国庫補助金	46,487,000	0	0	46,487,000	42,726,162	42,726,162	0	0
	財産貸付収入	6,088,000	0	0	6,088,000	6,123,842	6,123,842	0	0
	不動産売払収入	0	0	0	0	1,250,000	1,250,000	0	0
	地域医療介護総合 確保基金繰入金	1,730,000	0	0	1,730,000	1,659,167	1,659,167	0	0
	鳥取元気づくり推進 基金繰入金	108,628,000	△ 4,158,000	0	104,470,000	99,673,243	99,673,243	0	0
	繰越金	0	0	(941,000) 941,000	(941,000) 941,000	(941,000) 941,000	(941,000) 941,000	0	0
	心身障がい者扶養 共済事業収入	122,864,000	0	0	122,864,000	113,738,960	113,040,250	0	698,710
	雑収入	24,000	0	0	24,000	47,990,081	47,924,081	0	66,000
民生債	0	271,000,000	(21,000,000) 21,000,000	(21,000,000) 292,000,000	(21,000,000) 47,000,000	(21,000,000) 47,000,000	0	0	
合計	1,102,801,000	776,064,000	(65,820,000) 65,820,000	(65,820,000) 1,944,685,000	(65,820,000) 1,233,194,692	(65,820,000) 1,232,429,982	0	764,710	

一般会計(歳出)

(単位:円)

区分	科目	予 算 現 額				決算額 B	決算額の内訳		翌年度 繰越 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 繰越額 増減		計 A	本 庁			
歳出	一般管理費	0	0	0	1,395,491	1,395,491	1,316,171	79,320	0	0	
	社会福祉総務費	589,000	0	0	0	589,000	588,500	588,500	0	0	500
	身体障がい者福祉費	3,745,000	0	0	△ 511,412	3,233,588	2,724,708	798,610	1,926,098	0	508,880
	知的障がい者福祉費	1,358,000	0	0	△ 180,000	1,178,000	914,717	0	914,717	0	263,283
	特別医療費助成 事業費	1,626,775,000	34,991,000	0	△ 888,588	1,660,877,412	1,651,619,209	1,651,619,209	0	0	9,258,203
	障がい者自立支援 事業費	5,459,432,000	1,019,707,000	(65,820,000) 65,820,000	△ 133,420,000	6,411,539,000	5,758,001,929	5,742,299,955	15,701,974	413,727,000	239,810,071
	母子福祉費	3,905,000	0	0	0	3,905,000	3,059,165	2,466,022	593,143	0	845,835
	心身障がい者扶養 共済事業費	192,329,000	0	0	0	192,329,000	183,940,909	183,940,909	0	0	8,388,091
	精神衛生費	110,051,000	0	0	0	110,051,000	98,837,579	93,481,838	5,355,741	0	11,213,421
	合計	7,398,184,000	1,054,698,000	(65,820,000) 65,820,000	△ 133,604,509	8,385,097,491	7,701,082,207	7,676,511,214	24,570,993	413,727,000	270,288,284

7 事業別実施状況調べ

【現年】

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	執行率	事業の計画と実績・成果・ 不用額・執行率																																																										
(一般管理費) 90 一般管理費	0	(1,395,491) 0	1,395,491	0	0	-																																																											
	令和元年度台風19号被災地への手話通訳者派遣にかかる経費を支出した。(所管換配当により執行)																																																																
目計(一般管理費)	0	0	1,395,491	0	0	-																																																											
(社会福祉総務費) 1 障がい者福祉施設 放射線防護対策事業	589,000	0	588,500	0	500	100%																																																											
	島根原子力発電所から半径30キロメートル以内に所在する障害者支援福祉施設が国庫補助事業を活用し平成26年度に整備した放射線防護対策設備の保守点検に要する費用を助成した。(国10/10) 施設名：光洋の里(境港市渡町、障害者支援施設) 主な設備：放射線の侵入防止のため施設内の圧力を高める換気設備(フィルター内蔵型)、非常用電源設備等																																																																
目計(社会福祉総務費)	589,000	0	588,500	0	500	-																																																											
(身体障がい者福祉費) 2 身体障がい者更生 相談所費	3,745,000	(△720,000) 0	2,724,708	0	300,292	73%	障がい福祉課管理運営費へ 流用																																																										
	身体障がい者の医学的・心理学的及び職能的判定、施設入所調整、町村・施設への技術的援助、補装具の処方及び適合判定等を行った。																																																																
	1 相談実施回数																																																																
	定期相談 1428回																																																																
	巡回相談 24回																																																																
	2 相談件数 (件)																																																																
	医療	補装具	身体障害者手帳	職業	施設	生活	その他	合計																																																									
	656	709	98	0	0	3	2	1,468																																																									
目計(身体障がい者福祉費)	3,745,000	0	2,724,708	0	300,292	-																																																											
(知的障がい者福祉費) 3 知的障害者更生相 談所費	1,358,000	(△180,000) 0	914,717	0	263,283	67%	障がい福祉課管理運営費へ 流用																																																										
	知的障害者更生相談所において、知的障害者福祉法第12条の規定により、知的障がい者の相談及び判定を行うとともに、巡回相談を実施した。																																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="3">相談実人数</th> <th rowspan="2">判定件数</th> </tr> <tr> <th>来所</th> <th>巡回</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>22</td><td>517</td><td>73</td><td>590</td><td>564</td></tr> <tr><td>23</td><td>479</td><td>81</td><td>560</td><td>585</td></tr> <tr><td>24</td><td>533</td><td>99</td><td>632</td><td>578</td></tr> <tr><td>25</td><td>481</td><td>76</td><td>557</td><td>557</td></tr> <tr><td>26</td><td>479</td><td>72</td><td>551</td><td>551</td></tr> <tr><td>27</td><td>638</td><td>78</td><td>716</td><td>592</td></tr> <tr><td>28</td><td>501</td><td>54</td><td>555</td><td>484</td></tr> <tr><td>29</td><td>526</td><td>63</td><td>589</td><td>503</td></tr> <tr><td>30</td><td>578</td><td>45</td><td>623</td><td>532</td></tr> <tr><td>31</td><td>602</td><td>40</td><td>642</td><td>559</td></tr> </tbody> </table>				年度	相談実人数			判定件数	来所	巡回	計	22	517	73	590	564	23	479	81	560	585	24	533	99	632	578	25	481	76	557	557	26	479	72	551	551	27	638	78	716	592	28	501	54	555	484	29	526	63	589	503	30	578	45	623	532	31	602	40	642	559			
年度	相談実人数			判定件数																																																													
	来所	巡回	計																																																														
22	517	73	590	564																																																													
23	479	81	560	585																																																													
24	533	99	632	578																																																													
25	481	76	557	557																																																													
26	479	72	551	551																																																													
27	638	78	716	592																																																													
28	501	54	555	484																																																													
29	526	63	589	503																																																													
30	578	45	623	532																																																													
31	602	40	642	559																																																													
目計(知的障がい者福祉費)	1,358,000	0	914,717	0	263,283	-																																																											

【現年】

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	執行率	事業の計画と実績・成果・ 不用額・執行率																																										
(特別医療費助成事業費) 4 特別医療費助成事業費	1,626,775,000	(△ 680,000) 34,991,000	1,651,619,209	0	9,466,791	102%	障がい福祉課管理運営費へ 流用 重度心身障がい者、精神障がい者、特定疾病患者、ひとり親家庭、小児の医療費の自己負担分について助成を行い、その健康の保持と福祉の増進を図った。																																										
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重度心身障害者</td> <td>557,323,792</td> </tr> <tr> <td> 医療費</td> <td>547,087,892</td> </tr> <tr> <td> 事務費</td> <td>10,235,900</td> </tr> <tr> <td>精神障害者</td> <td>64,847,620</td> </tr> <tr> <td> 医療費</td> <td>64,411,495</td> </tr> <tr> <td> 事務費</td> <td>436,125</td> </tr> <tr> <td>特定疾病</td> <td>712,089</td> </tr> <tr> <td> 医療費</td> <td>699,268</td> </tr> <tr> <td> 事務費</td> <td>12,821</td> </tr> <tr> <td>ひとり親</td> <td>80,535,713</td> </tr> <tr> <td> 医療費</td> <td>78,168,680</td> </tr> <tr> <td> 事務費</td> <td>2,367,033</td> </tr> <tr> <td>小児</td> <td>945,249,995</td> </tr> <tr> <td> 医療費</td> <td>910,216,501</td> </tr> <tr> <td> 事務費</td> <td>35,033,494</td> </tr> <tr> <td>医師会等交付金</td> <td>2,950,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,651,619,209</td> </tr> <tr> <td> 医療費(特別医療)</td> <td>1,600,583,836</td> </tr> <tr> <td> 事務費(特別医療)</td> <td>48,085,373</td> </tr> <tr> <td> 医師会等交付金</td> <td>2,950,000</td> </tr> </tbody> </table>		区分	金額(円)	重度心身障害者	557,323,792	医療費	547,087,892	事務費	10,235,900	精神障害者	64,847,620	医療費	64,411,495	事務費	436,125	特定疾病	712,089	医療費	699,268	事務費	12,821	ひとり親	80,535,713	医療費	78,168,680	事務費	2,367,033	小児	945,249,995	医療費	910,216,501	事務費	35,033,494	医師会等交付金	2,950,000	合計	1,651,619,209	医療費(特別医療)	1,600,583,836	事務費(特別医療)	48,085,373	医師会等交付金	2,950,000			
区分	金額(円)																																																
重度心身障害者	557,323,792																																																
医療費	547,087,892																																																
事務費	10,235,900																																																
精神障害者	64,847,620																																																
医療費	64,411,495																																																
事務費	436,125																																																
特定疾病	712,089																																																
医療費	699,268																																																
事務費	12,821																																																
ひとり親	80,535,713																																																
医療費	78,168,680																																																
事務費	2,367,033																																																
小児	945,249,995																																																
医療費	910,216,501																																																
事務費	35,033,494																																																
医師会等交付金	2,950,000																																																
合計	1,651,619,209																																																
医療費(特別医療)	1,600,583,836																																																
事務費(特別医療)	48,085,373																																																
医師会等交付金	2,950,000																																																
目計(特別医療費助成事業費)	1,626,775,000	34,991,000	1,651,619,209	0	9,466,791	-																																											
(障がい者自立支援事業費) 5 特別障害者手当等支給事業費	9,132,000	(608,000) 0	9,641,990	0	98,010	106%	6自立支援給付費(障がい者医療費)から(708,000)障がい福祉課管理運営費へ流用(△100,000) 在宅の重度障害者等に特別障害者手当、障害児福祉手当、福祉手当(経過措置)を支給した。(町村分)																																										
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>延受給者数(人)</th> <th>単価(円)</th> <th>総支給額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別障害者手当</td> <td>281</td> <td>26,940(～H31.3) 27,200(H31.4～)</td> <td>7,631,240</td> </tr> <tr> <td>障害児福祉手当</td> <td>129</td> <td>14,650(～H31.3) 14,790(H31.4～)</td> <td>1,904,970</td> </tr> <tr> <td>福祉手当(経過措置)</td> <td>0</td> <td>14,650(～H31.3) 14,790(H31.4～)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>410</td> <td></td> <td>9,536,210</td> </tr> </tbody> </table>		区分	延受給者数(人)	単価(円)	総支給額(円)	特別障害者手当	281	26,940(～H31.3) 27,200(H31.4～)	7,631,240	障害児福祉手当	129	14,650(～H31.3) 14,790(H31.4～)	1,904,970	福祉手当(経過措置)	0	14,650(～H31.3) 14,790(H31.4～)	0	計	410		9,536,210																									
区分	延受給者数(人)	単価(円)	総支給額(円)																																														
特別障害者手当	281	26,940(～H31.3) 27,200(H31.4～)	7,631,240																																														
障害児福祉手当	129	14,650(～H31.3) 14,790(H31.4～)	1,904,970																																														
福祉手当(経過措置)	0	14,650(～H31.3) 14,790(H31.4～)	0																																														
計	410		9,536,210																																														
6 自立支援給付費(障害者医療費(更生医療、精神通院医療、療養介護医療))	1,342,941,000	(△ 708,000) 47,489,000	1,374,576,627	0	15,145,373	102%	5特別障害者手当等支給事業費へ流用(△708,000) 障害者総合支援法により市町村が支給する自立支援医療費(更生医療)及び療養介護医療費に係る費用を負担した。医療費審査手数料(更生医療、精神通院医療、療養介護医療)の支払いを行った。																																										
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自立支援医療(更生医療)、療養介護医療</td> <td>218,445,951</td> </tr> </tbody> </table>		事業内容	金額(円)	自立支援医療(更生医療)、療養介護医療	218,445,951																																									
事業内容	金額(円)																																																
自立支援医療(更生医療)、療養介護医療	218,445,951																																																
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療費審査手数料(更生、精神、療養介護)</td> <td>15,414,531</td> </tr> </tbody> </table>		事業内容	金額(円)	医療費審査手数料(更生、精神、療養介護)	15,414,531																																									
事業内容	金額(円)																																																
医療費審査手数料(更生、精神、療養介護)	15,414,531																																																
			障害者総合支援法により、精神障害者の通院医療に係る自立支援医療費を支給した。																																														
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>30年度末受給者数(人)</th> <th>支払い件数(件)</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自立支援医療(精神通院医療)</td> <td>19,854</td> <td>178,310</td> <td>1,119,462,429</td> </tr> </tbody> </table>		区分	30年度末受給者数(人)	支払い件数(件)	金額(円)	自立支援医療(精神通院医療)	19,854	178,310	1,119,462,429																																					
区分	30年度末受給者数(人)	支払い件数(件)	金額(円)																																														
自立支援医療(精神通院医療)	19,854	178,310	1,119,462,429																																														
			(不用額の理由) 直近までの実績を基に2月補正予算により見込み額を計上したが、見込みより実績額が少なかったため。																																														

【現年】

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	執行率	事業の計画と実績・成果・不用額・執行率																																				
7 自立支援給付費 (介護給付費等)	3,289,868,000	(△ 1,755,000) 167,865,000	3,447,228,261	0	8,749,739	105%	障がい福祉課管理運営費へ 流用																																				
障害者総合支援法により支給される自立支援給付について、その一部を負担した。 (国1/2、県1/4、市町村1/4)																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障害福祉サービス費等</td> <td>3,345,886,732</td> </tr> <tr> <td>相談支援給付費等</td> <td>57,885,282</td> </tr> <tr> <td>補装具費</td> <td>37,772,143</td> </tr> <tr> <td>高額障害福祉サービス等給付費</td> <td>1,063,580</td> </tr> <tr> <td>やむを得ない事由による措置</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>平成30年度の確定分</td> <td>4,620,524</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,447,228,261</td> </tr> </tbody> </table>								事業内容	金額(円)	障害福祉サービス費等	3,345,886,732	相談支援給付費等	57,885,282	補装具費	37,772,143	高額障害福祉サービス等給付費	1,063,580	やむを得ない事由による措置	0	平成30年度の確定分	4,620,524	合計	3,447,228,261																				
事業内容	金額(円)																																										
障害福祉サービス費等	3,345,886,732																																										
相談支援給付費等	57,885,282																																										
補装具費	37,772,143																																										
高額障害福祉サービス等給付費	1,063,580																																										
やむを得ない事由による措置	0																																										
平成30年度の確定分	4,620,524																																										
合計	3,447,228,261																																										
8 障がい者虐待防 止・権利擁護事業	3,263,000	0	2,468,152	0	794,848	76%	○指導者養成研修派遣：派遣2名 ○県内障がい者虐待防止研修：延べ473名 ○障がい者虐待防止等に係る支援チーム設置																																				
9 県立障害者体育セ ンター管理委託費 (指定管理者制 度)	13,094,000	(887,000) (0)	13,893,620	0	87,380	106%	14強度行動障がい者入居等 支援事業から流用 (887,000)																																				
指定管理者制度を導入し、指定管理者に対して県立障害者体育センターの管理運営に必要な経費(委託費)を支出した。また、新しく車椅子バスケット用車椅子を購入した。 指定管理者 株式会社TKSS(米子市米原8-11-49) 指定期間 平成31年度～平成36年度(H31.3議決) 利用者の大半が減免対象の障がい者等であるものの、当該施設に対する県からの委託料には減免相当額が含まれていない県立施設について、障がい者・高齢者に対する使用料減免相当額を補填し、施設の利用促進を図った。 社会福祉法人鳥取県厚生事業団の土地を購入した。																																											
10 重度障がい児者支 援事業	29,377,000	31,778,000	58,828,900	0	2,326,100	200%	重度心身障がい児者が地域でより生活しやすくするため、支援及び住まいの場の充実を図った。 1 重度障がい児者日中支援事業 30,029,050円 生活介護事業所、放課後等デイ事業所において、重症心身障がい児者等の支援を行う社会福祉法人等に対し、補助を行った。 2 重度障がい児者短期入所利用支援事業 1,845,850円 短期入所事業所において、重症心身障がい児者等の支援を行う社会福祉法人等に対し、補助を行った。 3 重度障がい児者利用施設基盤整備事業 26,954,000円 重症心身障がい児者等が利用する施設整備費に上乗せ補助を行った。																																				
11 障がい者グループ ホーム夜間世話人 配置事業	12,244,000	(424,800) 0	11,960,210	0	708,590	98%	グループホームスプリン クラー等設置促進事業から流 用(790,000) 障がい福祉課管理運営費へ 流用(△365,200)																																				
障がい者グループホームにおいて夜間世話人を配置する事業所に対し、人件費の補助を行う市町村に補助金を交付し、利用者の安全・安心の確保、運営の安定化を図った。																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>市町村名</th> <th>補助金額(円)</th> <th>市町村名</th> <th>補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取市</td> <td>3,878,000</td> <td>北栄町</td> <td>515,710</td> </tr> <tr> <td>米子市</td> <td>4,422,060</td> <td>日吉津村</td> <td>57,780</td> </tr> <tr> <td>倉吉市</td> <td>777,400</td> <td>大山町</td> <td>578,440</td> </tr> <tr> <td>境港市</td> <td>147,160</td> <td>南部町</td> <td>306,660</td> </tr> <tr> <td>智頭町</td> <td>104,310</td> <td>伯耆町</td> <td>72,450</td> </tr> <tr> <td>八頭町</td> <td>79,810</td> <td>日野町</td> <td>104,310</td> </tr> <tr> <td>湯梨浜町</td> <td>171,390</td> <td>江府町</td> <td>91,240</td> </tr> <tr> <td>琴浦町</td> <td>653,490</td> <td>計</td> <td>11,960,210</td> </tr> </tbody> </table>								市町村名	補助金額(円)	市町村名	補助金額(円)	鳥取市	3,878,000	北栄町	515,710	米子市	4,422,060	日吉津村	57,780	倉吉市	777,400	大山町	578,440	境港市	147,160	南部町	306,660	智頭町	104,310	伯耆町	72,450	八頭町	79,810	日野町	104,310	湯梨浜町	171,390	江府町	91,240	琴浦町	653,490	計	11,960,210
市町村名	補助金額(円)	市町村名	補助金額(円)																																								
鳥取市	3,878,000	北栄町	515,710																																								
米子市	4,422,060	日吉津村	57,780																																								
倉吉市	777,400	大山町	578,440																																								
境港市	147,160	南部町	306,660																																								
智頭町	104,310	伯耆町	72,450																																								
八頭町	79,810	日野町	104,310																																								
湯梨浜町	171,390	江府町	91,240																																								
琴浦町	653,490	計	11,960,210																																								
12 介護職員等による たんの吸引等の実 施のための研修 (特定の者対象) 事業	1,730,000	0	1,659,167	0	70,833	96%	特定の者(障がい者等)に対するたんの吸引等の特定の医行為を適切に実施することのできる介護職員等の養成を行った。 (委託先：(福)こうほうえん)																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>研修</th> <th>終了者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指導者養成研修</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>基本研修</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>実地研修</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table>								研修	終了者数	指導者養成研修	9	基本研修	10	実地研修	16																												
研修	終了者数																																										
指導者養成研修	9																																										
基本研修	10																																										
実地研修	16																																										
13 鳥取県グループ ホームスプリンク ラー等設置促進事 業	1,400,000	(△ 1,063,000) 0	210,000	0	127,000	15%	11障がい者グループホーム 夜間世話人配置事業へ流用 (△790,000) 障がい福祉課管理運営費へ 流用(△273,000)																																				
障がい者グループホームに簡易型スプリンクラーを設置する事業者に補助を行う事業であり、1者設置を行った。																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助団体</th> <th>補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(福)和</td> <td>210,000</td> </tr> </tbody> </table>								補助団体	補助金額(円)	(福)和	210,000																																
補助団体	補助金額(円)																																										
(福)和	210,000																																										
(不用額の理由) スプリンクラー設置義務が生じる事業所数を考慮して予算措置したが、実績が少なかったため。																																											

【現年】

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	執行率	事業の計画と実績・成果・不用額・執行率															
14 鳥取県型強度行動障がい者入居等支援事業	6,408,000	(△ 1,931,000) 0	4,374,625	0	102,375	68%	9県立障害者体育センター管理費へ流用(△887,000) 障がい福祉課管理運営費へ流用(△1,044,000)															
<p>入所施設等において、重度の強度行動障がい者へ新たに居住支援を行う社会福祉法人等に対し、市町村を通して運営費補助を行うことにより、重度の強度行動障がい者が障がい児施設等で待機している状況の解消を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支援市町村名</th> <th>金額(円)</th> <th>入居施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取市</td> <td>1,440,000</td> <td>まがたま荘</td> </tr> <tr> <td>米子市</td> <td>1,440,000</td> <td>皆生やまと園</td> </tr> <tr> <td>日吉津村</td> <td>1,440,000</td> <td>羽合ひかり園</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,320,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								支援市町村名	金額(円)	入居施設	鳥取市	1,440,000	まがたま荘	米子市	1,440,000	皆生やまと園	日吉津村	1,440,000	羽合ひかり園	合計	4,320,000	
支援市町村名	金額(円)	入居施設																				
鳥取市	1,440,000	まがたま荘																				
米子市	1,440,000	皆生やまと園																				
日吉津村	1,440,000	羽合ひかり園																				
合計	4,320,000																					
15 腎臓病患者サポート事業	328,000	0	328,000	0	0	100%	腎臓病患者当事者が相談員となった身近で気軽な相談体制の構築のため、鳥取県腎友会が実施する生活、制度、医療等に関する相談事業に助成した。															
16 障がい者のためのパソコンボランティア養成・派遣事業	3,286,000	0	3,016,000	0	270,000	92%	障がい者の情報バリアフリーを推進し、社会参加の促進に努めた。 ボランティア数：17人 ボランティア派遣件数：86件															
17 重度訪問介護等の利用促進に係る市町村支援事業	19,196,000	19,743,000	37,728,000	0	1,211,000	197%	障がい者等の地域生活を支援するため、訪問系サービスの給付額が国庫負担基準を超えている市町村に対し支援を行った。(対象：米子市・琴浦町・南部町・日吉津村・江府町)															
18 障がい児・者地域生活体験事業	1,519,000	0	1,353,000	0	166,000	89%	在宅の障がい児者の福祉の増進および社会参加を図ることを目的として、事業実施団体に対して市町村を通じて補助を行った。															
19 障がい者等歯科医療技術者養成事業	330,000	0	272,654	0	57,346	83%	歯科保健医療サービスを受けることが困難な障がい者の口腔の健康の保持を推進するため、県内の歯科医を対象に障がい者歯科診療についての講習会を開催し、臨床実習を2回実施した。(委託先：鳥取県歯科医師会)															
20 多目的トイレ・UDタクシー利用促進事業	1,654,000	0	1,560,570	0	93,430	94%	仮設の「オストメイト対応バリアフリー多目的トイレ」を、県が共催等するイベント会場に設置した。また、障がい児者と地域社会をつなげるUDタクシーを活用したモデル的な取組に対して支援を行う。(R1実績なし)															
21 親亡き後の安心サポート体制構築事業	3,511,000	0	3,270,155	0	240,845	93%	「親亡き後」の障がい当事者の生活のあり方を託す「あいサポートファイルとっとり」の普及啓発及び今後必要とされる「親亡き後」に備えるために、どのような取組みが必要となるのか等の検討を行う「安心サポート体制検討委員会」を実施した。 ・普及啓発事業 13回 ・検討委員会 4回															
22 鳥取県障がい児者自発的活動支援事業	1,000,000	0	953,000	0	47,000	95%	在宅の障がい児者の福祉の増進又は社会参加を図る事業を行う県内の団体等に対して、その経費の一部を助成した。 [補助実績] 15件															
23 地域生活支援事業(市町村地域生活支援事業費補助金)	172,683,000	(△ 5,504,000) 27,488,000	190,283,000	0	4,384,000	110%	61就労継続支援事業所体制強化事業へ流用(△5,504,000) 障がい者が家庭や地域で通常の生活ができる社会づくりのため、市町村が地域の実情に応じ選択して実施する事業に係る経費に対し助成を行った。															
24 地域生活支援事業(相談支援体制強化事業)	2,075,000	△ 200,000	1,569,287	0	505,713	76%	市町村域を越えて広域的な支援を行い、障がい者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができる相談支援体制を整備するため、次の事業を実施した。 ①県地域自立支援協議会運営事業(開催回数：全体会2回、部会8回) ②相談支援アドバイザー派遣事業(派遣回数：3回) ③身体障がい者相談員研修委託事業(鳥取県身体障害者福祉協会に委託し、県内の身体障がい者相談員を対象とした鳥取県身体障がい者相談員研修会の開催、中四国身体障害者ブロック研修会への派遣を行った。) ④知的障害者相談員研修委託事業(鳥取県手をつなぐ育成会に委託し、県内の知的障がい者相談員を対象とした鳥取県知的障がい者相談員研修会を開催した。)															

【現年】

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	執行率	事業の計画と実績・成果・ 不用額・執行率																																																																																													
25 地域生活支援事業 (障害者福祉従業者等研修事業)	24,991,000	△ 3,402,000	20,965,080	0	623,920	84%	<p>障がい福祉サービスを提供する者に対する者人材育成、サービスの質の向上のための各種研修を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>修了者等数</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サービス提供責任者等研修</td> <td></td> <td>(一社)鳥取県サービス管理責任者等連絡会</td> </tr> <tr> <td>サービス提供責任者研修</td> <td>15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>障害福祉サービス従業者研修</td> <td>36</td> <td></td> </tr> <tr> <td>障害福祉サービス従業者障がい分野別基礎研修</td> <td>121</td> <td></td> </tr> <tr> <td>相談支援従事者初任者研修</td> <td></td> <td>(特非)鳥取県相談支援専門員協会</td> </tr> <tr> <td>2日間コース</td> <td>175</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5日間コース</td> <td>54</td> <td></td> </tr> <tr> <td>相談支援従事者現任研修</td> <td>32</td> <td></td> </tr> <tr> <td>相談支援従事者専門コース別研修</td> <td>15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>相談支援業務初心者向けフォローアップ研修</td> <td>14</td> <td></td> </tr> <tr> <td>同行援護従業者養成研修</td> <td></td> <td>未実施</td> </tr> <tr> <td>一般課程</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>応用課程</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>行動援護従業者養成研修</td> <td>64</td> <td>(福)鳥取県厚生事業団</td> </tr> <tr> <td>強度行動障がい支援者養成研修(基礎研修)</td> <td>145</td> <td></td> </tr> <tr> <td>強度行動障がい支援者養成研修(実践研修)</td> <td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サービス管理責任者研修(基礎研修)</td> <td>138</td> <td>(一社)鳥取県サービス管理責任者等連絡会</td> </tr> <tr> <td>児童発達支援管理責任者研修(基礎研修)</td> <td>60</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サービス管理責任者研修(更新研修)</td> <td>181</td> <td></td> </tr> <tr> <td>児童発達支援管理責任者研修(更新研修)</td> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サービス管理責任者研修(フォローアップ研修)</td> <td>29</td> <td></td> </tr> <tr> <td>障害程度区分認定調査研修</td> <td></td> <td>(特非)鳥取県相談支援専門員協会</td> </tr> <tr> <td>養成研修</td> <td>37</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現任研修</td> <td>9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市町村審査会委員研修</td> <td>9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>障がい者グループホーム世話人研修</td> <td>206</td> <td>(福)鳥取県社会福祉協議会</td> </tr> <tr> <td>障害者支援施設等職員研修</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>要介助高齢知的障がい者支援研修</td> <td>27</td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設入所地域移行支援研修</td> <td>-</td> <td>未実施</td> </tr> <tr> <td>計(延べ数)</td> <td>1,460</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	研修名	修了者等数	委託先	サービス提供責任者等研修		(一社)鳥取県サービス管理責任者等連絡会	サービス提供責任者研修	15		障害福祉サービス従業者研修	36		障害福祉サービス従業者障がい分野別基礎研修	121		相談支援従事者初任者研修		(特非)鳥取県相談支援専門員協会	2日間コース	175		5日間コース	54		相談支援従事者現任研修	32		相談支援従事者専門コース別研修	15		相談支援業務初心者向けフォローアップ研修	14		同行援護従業者養成研修		未実施	一般課程	-		応用課程	-		行動援護従業者養成研修	64	(福)鳥取県厚生事業団	強度行動障がい支援者養成研修(基礎研修)	145		強度行動障がい支援者養成研修(実践研修)	75		サービス管理責任者研修(基礎研修)	138	(一社)鳥取県サービス管理責任者等連絡会	児童発達支援管理責任者研修(基礎研修)	60		サービス管理責任者研修(更新研修)	181		児童発達支援管理責任者研修(更新研修)	18		サービス管理責任者研修(フォローアップ研修)	29		障害程度区分認定調査研修		(特非)鳥取県相談支援専門員協会	養成研修	37		現任研修	9		市町村審査会委員研修	9		障がい者グループホーム世話人研修	206	(福)鳥取県社会福祉協議会	障害者支援施設等職員研修			要介助高齢知的障がい者支援研修	27		施設入所地域移行支援研修	-	未実施	計(延べ数)	1,460	
研修名	修了者等数	委託先																																																																																																		
サービス提供責任者等研修		(一社)鳥取県サービス管理責任者等連絡会																																																																																																		
サービス提供責任者研修	15																																																																																																			
障害福祉サービス従業者研修	36																																																																																																			
障害福祉サービス従業者障がい分野別基礎研修	121																																																																																																			
相談支援従事者初任者研修		(特非)鳥取県相談支援専門員協会																																																																																																		
2日間コース	175																																																																																																			
5日間コース	54																																																																																																			
相談支援従事者現任研修	32																																																																																																			
相談支援従事者専門コース別研修	15																																																																																																			
相談支援業務初心者向けフォローアップ研修	14																																																																																																			
同行援護従業者養成研修		未実施																																																																																																		
一般課程	-																																																																																																			
応用課程	-																																																																																																			
行動援護従業者養成研修	64	(福)鳥取県厚生事業団																																																																																																		
強度行動障がい支援者養成研修(基礎研修)	145																																																																																																			
強度行動障がい支援者養成研修(実践研修)	75																																																																																																			
サービス管理責任者研修(基礎研修)	138	(一社)鳥取県サービス管理責任者等連絡会																																																																																																		
児童発達支援管理責任者研修(基礎研修)	60																																																																																																			
サービス管理責任者研修(更新研修)	181																																																																																																			
児童発達支援管理責任者研修(更新研修)	18																																																																																																			
サービス管理責任者研修(フォローアップ研修)	29																																																																																																			
障害程度区分認定調査研修		(特非)鳥取県相談支援専門員協会																																																																																																		
養成研修	37																																																																																																			
現任研修	9																																																																																																			
市町村審査会委員研修	9																																																																																																			
障がい者グループホーム世話人研修	206	(福)鳥取県社会福祉協議会																																																																																																		
障害者支援施設等職員研修																																																																																																				
要介助高齢知的障がい者支援研修	27																																																																																																			
施設入所地域移行支援研修	-	未実施																																																																																																		
計(延べ数)	1,460																																																																																																			
26 地域生活支援事業 (障がい福祉サービス質の向上支援事業)	224,000	0	115,000	0	109,000	51%	<p>専門性や高度な支援技術が必要とする強度行動障がい者等の支援を行う事業者に対し、処遇困難事案に係る事例検討・事例研究、研修会の実施等に必要経費を助成し、障害福祉サービスの質の向上を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助団体</th> <th>補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(福)鳥取県厚生事業団</td> <td>115,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(不用額の理由) 研修計画の見直しにより見込みより実績が少なかったため。</p>	補助団体	補助金額(円)	(福)鳥取県厚生事業団	115,000																																																																																									
補助団体	補助金額(円)																																																																																																			
(福)鳥取県厚生事業団	115,000																																																																																																			
27 地域生活支援事業 (高次脳機能障がい支援普及事業)	4,662,000	0	4,182,274	0	479,726		<p>高次脳機能障がいの支援体制の整備とその中心的役割を担う高次脳機能障がい者支援拠点機関を設置するとともに、相談支援コーディネーターを配置した。 (委託先：医療法人十字会野島病院)</p>																																																																																													
28 地域生活支援事業 (障がい者社会参加促進事業)	12,543,000	(△ 296,002) 0	9,570,572	0	2,676,426	76%	<p>障がいのある方が社会の構成員として地域の中で生活が送れるよう、必要な社会参加促進のための施策を委託等により実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助犬育成事業 43,046 障害者社会参加推進センター設置事業 4,616,442 視覚障がい者移動支援従事者資質向上研修の旅費支給 281,350 知的障がい者レクリエーション教室開催事業 1,400,000 知的障がい者本人大会開催事業 200,000 心の輪を広げる体験作文・障害者週間ポスター募集・表彰 88,875 鳥取県手をつなぐスポーツ祭り開催事業 2,200,000 アルコール・薬物関連問題家族教室開催事業 115,027 精神障がい者地域移行サポート事業 223,468 精神保健福祉普及啓発事業 402,364 																																																																																													
29 地域生活支援事業 (障害者就業・生活支援事業)	28,447,000	0	25,771,943	0	2,675,057	91%	<p>職業生活の自立を図るために、就業及びこれに伴う日常生活、又は社会生活上の支援を必要とする障害者に対し、雇用、保健、福祉、教育等の関係機関と連携を図りつつ、身近な地域において必要な指導、助言その他の支援を行う障害者就業・生活支援センター事業を委託した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>委託先</th> <th>名称</th> <th>設置場所</th> <th>委託金額</th> <th>年度末登録者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(福)鳥取県厚生事業団</td> <td>しらはま</td> <td>鳥取市</td> <td>8,752,000円</td> <td>941人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>くらよし</td> <td>倉吉市</td> <td>6,564,000円</td> <td>540人</td> </tr> <tr> <td>(福)あしーど</td> <td>しゅーと</td> <td>米子市</td> <td>10,455,943円</td> <td>979人</td> </tr> </tbody> </table>	委託先	名称	設置場所	委託金額	年度末登録者数	(福)鳥取県厚生事業団	しらはま	鳥取市	8,752,000円	941人		くらよし	倉吉市	6,564,000円	540人	(福)あしーど	しゅーと	米子市	10,455,943円	979人																																																																									
委託先	名称	設置場所	委託金額	年度末登録者数																																																																																																
(福)鳥取県厚生事業団	しらはま	鳥取市	8,752,000円	941人																																																																																																
	くらよし	倉吉市	6,564,000円	540人																																																																																																
(福)あしーど	しゅーと	米子市	10,455,943円	979人																																																																																																

【現年】

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	執行率	事業の計画と実績・成果・ 不用額・執行率																														
30 地域生活支援事業 (生活訓練事業)	4,165,000	0	4,157,515	0	7,485	100%	障がい者が地域で生活する上できわめて重要な生活訓練、移動を支援する施策の充実を図ることにより、障がい者の自立と社会参加を促進した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容(参加人数)</th> <th>金額(円)</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活訓練事業</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>視覚障がい者生活訓練事業(延327人)</td> <td>992,000</td> <td>(社)鳥取県視覚障害者福祉協会</td> </tr> <tr> <td>中途視覚障がい者生活訓練事業(延212人)</td> <td>345,000</td> <td>(福)鳥取県ライトハウス点字図書館</td> </tr> <tr> <td>聴覚障がい者日常生活訓練事業(延526人)</td> <td>942,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>オストメイト生活訓練事業(延124人)</td> <td>389,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>音声機能障がい者発声訓練・指導者養成事業(延581人)</td> <td>744,000</td> <td>(福)鳥取県身体障害者福祉協会</td> </tr> <tr> <td>在宅重度障がい者社会参加促進事業(延90人)</td> <td>600,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>日常生活訓練事業(延218人)</td> <td>145,515</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,157,515</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業内容(参加人数)	金額(円)	委託先	生活訓練事業			視覚障がい者生活訓練事業(延327人)	992,000	(社)鳥取県視覚障害者福祉協会	中途視覚障がい者生活訓練事業(延212人)	345,000	(福)鳥取県ライトハウス点字図書館	聴覚障がい者日常生活訓練事業(延526人)	942,000		オストメイト生活訓練事業(延124人)	389,000		音声機能障がい者発声訓練・指導者養成事業(延581人)	744,000	(福)鳥取県身体障害者福祉協会	在宅重度障がい者社会参加促進事業(延90人)	600,000		日常生活訓練事業(延218人)	145,515		合計	4,157,515	
事業内容(参加人数)	金額(円)	委託先																																			
生活訓練事業																																					
視覚障がい者生活訓練事業(延327人)	992,000	(社)鳥取県視覚障害者福祉協会																																			
中途視覚障がい者生活訓練事業(延212人)	345,000	(福)鳥取県ライトハウス点字図書館																																			
聴覚障がい者日常生活訓練事業(延526人)	942,000																																				
オストメイト生活訓練事業(延124人)	389,000																																				
音声機能障がい者発声訓練・指導者養成事業(延581人)	744,000	(福)鳥取県身体障害者福祉協会																																			
在宅重度障がい者社会参加促進事業(延90人)	600,000																																				
日常生活訓練事業(延218人)	145,515																																				
合計	4,157,515																																				
31 地域生活支援事業 (盲人ホーム運営費補助金)	6,822,000	0	6,822,000	0	0	100%	(福)鳥取県ライトハウスが運営する盲人ホームに対して運営費を助成した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助先</th> <th>補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(福)鳥取県ライトハウス</td> <td>6,822,000</td> </tr> </tbody> </table>	補助先	補助金額(円)	(福)鳥取県ライトハウス	6,822,000																										
補助先	補助金額(円)																																				
(福)鳥取県ライトハウス	6,822,000																																				
32 障がい者一般就労移行支援事業	2,499,000	0	1,640,668	0	858,332	66%	○障がい者の一般就労移行を促進するため、就労移行支援事業、就労継続支援事業を行う福祉施設と、ハローワーク、障害者就業・生活支援センター、特別支援学校等による就労支援ネットワークを構築し、各機関の連携・情報共有を図るための会議・研修会等を開催した。 ・会議・研修会等開催回数 計32回(東部9回、中部8回、西部15回) ○就労移行・定着支援セミナーを開催し、講演、ワークショップを通じて、就労支援等の現状と課題について関係者が理解を深め共に考えとともに、就労支援に係る実践的な技法等の習得を図った。 ・開催日：令和元年10月5日(土)米子コンベンションセンター 参加者：99人 ○障がい者の職場実習を促進することを目的に、障害者福祉施設からの実習受入企業に対し謝金を、実習受講者に対し奨励金をそれぞれ支給した。 ・受入企業：5社、受講者：5名 支給額：52,000円 ○県内の就労移行支援事業所等の職員の就労支援のスキルアップを図るため、研修派遣職員の受入を行った事業所への謝金等を支給した。 ・派遣者 1名 (不用額の理由) 障がい者職場実習の実施件数の減等によるため。																														
33 農福連携推進事業	15,647,000	(△ 30,050)	13,583,824	0	2,033,126	87%	障がい福祉課管理運営費へ 流用 ○本県発の取組として、就労系障害福祉サービス事業所と農家の農作業受委託のマッチングを行うほか、事業所の受注推進のための取組を実施した。 ・マッチング実績 件数：204件(前年度184件)、作業料金：13,054,988円(前年度12,203,655円) ・農業技術支援員への謝金 1件 41,400円 ○地域課題の解決・活性化等を目的とした新たな農福連携モデル事業の構築・実施を目的に専門家派遣等を行った。また、農福連携に取り組む障がい者就労継続支援事業所による農産物・農産加工品等の販売会(ごきげんマルシェ)を開催した。 ・「ごきげんマルシェ」の開催 令和元年11月10日(土)、17日(日)道の駅西いなば気楽里 参加事業所：11 令和元年12月15日(日)米子市文化ホール前広場 参加事業所：6事業所 令和元年12月21日(土)ダイソー&産直スーパーノウフク日野橋店 参加事業所：6事業所 令和2年2月22日(土)鳥取市鹿野往来交流館「童里夢」参加事業所：6事業所																														
(注) 34 とっとりモデルの 共同受注体制構築 事業	13,660,000	0	13,360,000	0	300,000	98%	主な事業に関する調べのとおり																														
35 鳥取県障害福祉 サービス事業所 ハートフルサポ ート事業	8,095,000	(△ 2,412,000) △ 1,655,000	3,681,995	0	346,005	45%	61就労継続支援事業所体制 強化事業へ(△932,000) 福祉の店販売機能強化事 業へ(△1,480,000) 就労系障害福祉サービス事業所の経営の安定化等のための無利子融資制度及び就労系障害福祉サービス事業所で働く障がい者の工賃向上に資するための新商品開発のための助成制度を運用した。 ○融資審査件数 1件(うち、融資実行件数 1件) ○新商品開発補助金審査件数 7件(うち、補助決定 6件) ○協働連携企業補助金審査件数 0件(うち、補助決定 0件) (不用額の理由) 追加募集も行ったが、応募が少なかったため。																														
36 障がい者の働き・ 自立のための工賃 向上事業	25,832,000		25,048,102	0	783,898	97%	障がい者就労継続支援事業所に対して、経営改善や職員の意識改革による基盤強化、ビジネス感覚を取り入れた事業展開等による経営力強化等を実現させるための支援を行い、障がい者が地域で自立して生活するための最低収入確保に向けて、工賃向上や障がい者の就労に対する意識の向上を図った。 《主な事業内容》 特定非営利活動法人鳥取県障害者就労事業振興センターに委託して次の事業を実施した。 ○事業所の現状把握・課題分析等の実施、商品・サービスの質の向上、施設外就労等促進、専門家による事業支援、共同受注窓口機能による受発注促進等																														

【現年】

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	執行率	事業の計画と実績・成果・不用額・執行率																					
37 福祉の店販売機能強化事業	7,813,000	(1,480,000) 0	9,155,773	0	137,227	117%	35鳥取県障害福祉サービス事業所ハートフルサポートから流用(1,480,000) 福祉の店(障害のある方が製作した授産品等の常設販売店)の運営に要する経費を補助する市町村に助成した。																					
							<table border="1"> <thead> <tr> <th>市町村名</th> <th>補助金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取市</td> <td>4,120,250</td> <td>レインボウ(鳥取市富安)、ユーカリ(鳥取市幸町)</td> </tr> <tr> <td>米子市</td> <td>1,771,105</td> <td>おおぞら(米子市中島、加茂町)</td> </tr> <tr> <td>倉吉市</td> <td>1,617,302</td> <td>ふらっぶ21(倉吉市幸町)</td> </tr> <tr> <td>境港市</td> <td>1,647,116</td> <td>浜っ子(境港市松ケ枝町)</td> </tr> </tbody> </table>	市町村名	補助金額(円)	摘要	鳥取市	4,120,250	レインボウ(鳥取市富安)、ユーカリ(鳥取市幸町)	米子市	1,771,105	おおぞら(米子市中島、加茂町)	倉吉市	1,617,302	ふらっぶ21(倉吉市幸町)	境港市	1,647,116	浜っ子(境港市松ケ枝町)						
市町村名	補助金額(円)	摘要																										
鳥取市	4,120,250	レインボウ(鳥取市富安)、ユーカリ(鳥取市幸町)																										
米子市	1,771,105	おおぞら(米子市中島、加茂町)																										
倉吉市	1,617,302	ふらっぶ21(倉吉市幸町)																										
境港市	1,647,116	浜っ子(境港市松ケ枝町)																										
38 農業参入企業による障がい者就労促進事業	7,500,000	0	7,500,000	0	0	100%	平成29年度に事業認定して設備投資と障がい者を正規雇用した1社に第1回の支払を実施した。																					
39 福祉フォーラム等開催補助事業	2,600,000	0	2,600,000	0	0	100%	障がい者の自立と社会参加を図ることを目的として以下の大会等開催に対する助成を行った。 ●福祉フォーラム(あいサポートとっとりフォーラム) 補助金額：1,300,000円 参加人数：延641人 ●鳥取県身体障がい者体育大会 補助金額：800,000円 参加人数：360人 ●全日本Challengedアクアスロン大会 補助金額：500,000円 参加人数：420人																					
(注) 40 あいサポート推進事業	13,331,000	(△1,097,435)	10,484,545	0	1,749,020	79%	障がい福祉課管理運営費へ流用																					
41 失語症向け意思疎通支援者指導者養成事業	2,170,000	0	2,043,912	0	126,088	94%	失語症向け意思疎通支援者の養成、失語症向け意思疎通支援者の養成に必要な「指導者」の養成及び失語症及び失語症に関する公開講座を行った。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>金額(円)</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>失語症向け意思疎通支援者養成研修</td> <td>1,678,560</td> <td rowspan="3">(一社)山陰言語聴覚士協会</td> </tr> <tr> <td>指導者養成研修</td> <td>147,960</td> </tr> <tr> <td>公開講座開催</td> <td>217,392</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,043,912</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業内容	金額(円)	委託先	失語症向け意思疎通支援者養成研修	1,678,560	(一社)山陰言語聴覚士協会	指導者養成研修	147,960	公開講座開催	217,392	合計	2,043,912									
事業内容	金額(円)	委託先																										
失語症向け意思疎通支援者養成研修	1,678,560	(一社)山陰言語聴覚士協会																										
指導者養成研修	147,960																											
公開講座開催	217,392																											
合計	2,043,912																											
42 聴覚障がい者センター事業(聴覚障がい者意思疎通支援事業)	21,690,000	0	21,552,950	0	137,050	99%	聴覚障がい者の総合的な拠点である鳥取県聴覚障がい者センターを設置し、県内の支援レベルの均衡と充実を図った。																					
(注) 43 手話でコミュニケーション事業	95,345,000	△4,380,000	85,231,845	0	5,733,155	89%	主な事業に関する調べのとおり																					
43 手話でコミュニケーション事業[映像を通じた手話の普及]	0	3,000,000	3,000,000	0	0	-	全日本ろうあ連盟が制作する当団体創立70周年記念映画の制作経費を補助した。																					
44 全国高校生手話パフォーマンス甲子園開催事業	25,771,000	(△1,589,979) △3,547,000	19,362,509	0	1,271,512	75%	障がい福祉課管理運営費へ流用 全国の高校生が手話の聖地『鳥取県』に集結し、手話パフォーマンスを競う『第6回全国高校生手話パフォーマンス甲子園』を令和元年9月29日(日)にとりぎん文化会館で開催した。																					
45 視覚障がい者情報支援事業	54,608,000	(355,340) 0	54,859,946	0	103,394	100%	63ロービジョンケア推進事業から流用(355,340) 視覚障がい者が地域で生活する上で重要な情報取得を支援し、また「鳥取県視覚障がい者相談支援センター」を運営することにより、障がい者の自立と社会参加を促進した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>金額(円)</th> <th>委託先(補助先)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取県視覚障がい者相談支援業務</td> <td>11,738,798</td> <td>(福)鳥取県ライトハウス点字図書館(委託)</td> </tr> <tr> <td>点字・声の広報発行事業</td> <td>1,517,088</td> <td>(福)鳥取県ライトハウス点字図書館(委託)</td> </tr> <tr> <td>点字による即時情報ネットワーク事業</td> <td>1,455,000</td> <td>(公社)鳥取県視覚障害者福祉協会(委託)</td> </tr> <tr> <td>視覚障がい者情報アクセス向上事業</td> <td>0</td> <td>(公社)鳥取県視覚障害者福祉協会(委託)</td> </tr> <tr> <td>点字図書館運営費補助金</td> <td>40,149,060</td> <td>(福)鳥取県ライトハウス点字図書館(補助)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>54,859,946</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業内容	金額(円)	委託先(補助先)	鳥取県視覚障がい者相談支援業務	11,738,798	(福)鳥取県ライトハウス点字図書館(委託)	点字・声の広報発行事業	1,517,088	(福)鳥取県ライトハウス点字図書館(委託)	点字による即時情報ネットワーク事業	1,455,000	(公社)鳥取県視覚障害者福祉協会(委託)	視覚障がい者情報アクセス向上事業	0	(公社)鳥取県視覚障害者福祉協会(委託)	点字図書館運営費補助金	40,149,060	(福)鳥取県ライトハウス点字図書館(補助)	合計	54,859,946	
事業内容	金額(円)	委託先(補助先)																										
鳥取県視覚障がい者相談支援業務	11,738,798	(福)鳥取県ライトハウス点字図書館(委託)																										
点字・声の広報発行事業	1,517,088	(福)鳥取県ライトハウス点字図書館(委託)																										
点字による即時情報ネットワーク事業	1,455,000	(公社)鳥取県視覚障害者福祉協会(委託)																										
視覚障がい者情報アクセス向上事業	0	(公社)鳥取県視覚障害者福祉協会(委託)																										
点字図書館運営費補助金	40,149,060	(福)鳥取県ライトハウス点字図書館(補助)																										
合計	54,859,946																											
46 盲ろう者支援センター運営事業	38,569,000	0	37,012,994	0	1,556,006	96%	盲ろう者支援の総合的な拠点となる盲ろう者支援センターを設置し、盲ろう者向け通訳・介助員の養成・派遣や専門の相談員による相談支援、生活・コミュニケーション訓練を実施した。 「2019ふろう夏の集いinとっとり」への補助を行った。																					

【現年】

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	執行率	事業の計画と実績・成果・ 不用額・執行率																												
(主) 47 鳥取県障がい者 アート推進事業	107,583,000	(△ 40,000) 1,700,000	106,701,735	0	2,541,265	99%	障がい福祉課管理運営費へ 流用																												
60 鳥取県障がい者が 生きる喜びを表現 するアートギャラ リー推進事業	主な事業に関する調べのとおり																																		
48 福祉保健部（障が い福祉課）管理運 営費	19,826,000	(8,421,466)	27,589,311		658,155	139%	(8,421,466) は以下の事業 から流用																												
障がい福祉課業務の総括及び課内外の連絡調整を行った。																																			
(流用元事業)																																			
1身体障害者更生相談所費、3知的障害者更生相談所費、4特別医療費助成事業費、5特別障害者手当支給事業費、7自立支援給付 費（介護給付費等）、11グループホーム夜間世話人、13グループホームスプリンクラー設置事業、14強度行動障がい者入居支 援事業、27地域生活支援事業（高次脳機能障がい支援普及事業）、28地域生活支援事業（社会参加促進事業）、33農福連携推 進事業、40あいサポート推進事業、44手話パフォーマンス甲子園開催事業、47障がい者アート推進事業																																			
61 就労継続支援事業 所体制強化事業	0	(6,436,000) 4,359,000	10,463,382		331,618	-	地域生活支援事業（市町村 地域生活支援事業費補助 金）から（5,504,000） 35鳥取県障害福祉サービ ス事業所ハートフルサポー ト事業から（932,000）																												
重度、精神障がいの方等で利用日数や利用時間の短い障がい者が安心して通い続け、知識や能力向上を図るため、事業所の 利用者の特性に応じた作業の斡旋や切り出しを行うためのコーディネーターを特定非営利活動法人鳥取県障害者就労事業振興 センターに配置するとともに、各事業所の特徴ある取り組みを支援した。																																			
《主な事業内容》																																			
○委託によるもの 事業所の情報収集・課題分析、作業マッチング																																			
○補助金によるもの																																			
・障がい福祉サービス事業所利用率向上補助金（4件）																																			
・障がい福祉サービス事業所在宅就労導入支援事業補助金（2件）																																			
63 ロービジョンケア 推進事業	0	(△ 355,340) 6,176,000	548,836		5,271,824	-	45視覚障がい者情報支援事 業へ（△355,340）																												
ロービジョン者が保有する視機能を最大限に活かし、安心した日常生活・社会生活を送ることができるよう相談窓口の設置 等による相談支援体制の強化や、ロービジョン者への理解を深めるための講習会及びフォーラムを開催した。																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>金額(円)</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロービジョン相談窓口の設置</td> <td>30,324</td> <td>鳥取大学</td> </tr> <tr> <td>ロービジョンフォーラムの開催</td> <td>106,540</td> <td>(直営)</td> </tr> <tr> <td>眼科医等向けロービジョン講習会の開催</td> <td>411,972</td> <td>鳥取県眼科医会</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>548,836</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								事業内容	金額(円)	委託先	ロービジョン相談窓口の設置	30,324	鳥取大学	ロービジョンフォーラムの開催	106,540	(直営)	眼科医等向けロービジョン講習会の開催	411,972	鳥取県眼科医会	合計	548,836														
事業内容	金額(円)	委託先																																	
ロービジョン相談窓口の設置	30,324	鳥取大学																																	
ロービジョンフォーラムの開催	106,540	(直営)																																	
眼科医等向けロービジョン講習会の開催	411,972	鳥取県眼科医会																																	
合計	548,836																																		
(不用額の理由)																																			
鳥取大学とのロービジョン相談窓口の設置等に係る委託契約締結後に、同大学医学附属病院内に専任の相談員を配置する予定 であったが、適任者がなく配置できず、同病院の外来看護師が相談窓口での業務等を対応したため、専任相談員に係る人件費 や事務費に不用額が生じたもの。（予算額4,526千円、執行額31千円）																																			
76 鳥取県社会福祉施 設等施設整備事業	0	723,293,000	0	413,727,000	309,566,000	-	社会福祉施設等の創設工事等を行う社会福祉法人等に対して、助成を行った。																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助団体</th> <th>区分</th> <th>補助金額(円)</th> <th>施設種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(同)ライフサポートりっか</td> <td>創設</td> <td>41,899,000</td> <td>多機能型(生活介護、短期入 所、相談支援)</td> </tr> <tr> <td>(福)博愛会</td> <td>創設</td> <td>39,971,000</td> <td>多機能型(放課後等デイ、児童 発達支援)</td> </tr> <tr> <td>(福)祥和会</td> <td>大規模修繕</td> <td>274,999,000</td> <td>障害者支援施設(祥福園)</td> </tr> <tr> <td>(特非)穂のしるべ</td> <td>改築</td> <td>33,379,000</td> <td>共同生活援助</td> </tr> <tr> <td>(福)敬仁会</td> <td>大規模修繕</td> <td>13,579,000</td> <td>障害者支援施設(敬仁会館)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>403,827,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								補助団体	区分	補助金額(円)	施設種別	(同)ライフサポートりっか	創設	41,899,000	多機能型(生活介護、短期入 所、相談支援)	(福)博愛会	創設	39,971,000	多機能型(放課後等デイ、児童 発達支援)	(福)祥和会	大規模修繕	274,999,000	障害者支援施設(祥福園)	(特非)穂のしるべ	改築	33,379,000	共同生活援助	(福)敬仁会	大規模修繕	13,579,000	障害者支援施設(敬仁会館)	合計		403,827,000	
補助団体	区分	補助金額(円)	施設種別																																
(同)ライフサポートりっか	創設	41,899,000	多機能型(生活介護、短期入 所、相談支援)																																
(福)博愛会	創設	39,971,000	多機能型(放課後等デイ、児童 発達支援)																																
(福)祥和会	大規模修繕	274,999,000	障害者支援施設(祥福園)																																
(特非)穂のしるべ	改築	33,379,000	共同生活援助																																
(福)敬仁会	大規模修繕	13,579,000	障害者支援施設(敬仁会館)																																
合計		403,827,000																																	
(不用額の理由)																																			
財源となる国庫補助金の採択額が見込みより少なかったため。																																			
目計（障がい者自立支援事業費）	5,459,432,000	1,019,707,000	5,692,181,929	413,727,000	373,230,071	-																													
(母子福祉費)	3,905,000	0	3,059,165	0	845,835	78%																													
49 特別児童扶養手当 支給事業	心身に障害を有する児童を監護する父母等に対する手当の支給に係る経費を支払い、児童の福祉増進を図った。																																		
新規認定者 156人 (H31.4～R2.3)																																			
資格喪失者 114人 (H31.4～R2.3)																																			
年度未受給者 1,206人 (R2.3.31現在)																																			
目計（母子福祉費）	3,905,000	0	3,059,165	0	845,835	-																													

【現年】

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	執行率	事業の計画と実績・成果・ 不用額・執行率																																				
(心身障がい者扶養共済事業費) 50 心身障がい者扶養共済事業費	192,329,000	0	183,940,909	0	8,388,091	96%	心身障がい者を扶養している保護者が死亡した場合、又は重度障がいにより扶養能力を失った場合に、心身障がい者に年金を支給した。 令和元年度実績 * 加入人数 222人 (令和2年3月末現在) * 年金受給者 360人 99,720,000円 (令和2年3月末現在) * 弔慰金等 3人 750,000円 * 特別調整費交付金 65,042,000円																																				
目計 (心身障がい者扶養共済事業費)	192,329,000	0	183,940,909	0	8,388,091	-																																					
(精神衛生費) 51 アルコール・薬物等依存症支援対策事業	3,881,000	0	2,529,408	0	1,351,592	65%	アルコール・薬物等依存症の支援策充実を図るため、普及啓発の実施及び支援・連携体制の構築を図った。 (1) 鳥取県地域依存症対策推進委員会開催(R2.2.20) 依存症対策支援事業の内容等について意見交換 (2) 相談支援 ①精神科医等による定例相談会の開催(西部福祉保健局で5回開催：相談実績4件) ②依存症患者の家族を対象とした依存症学習会・意見交換会(ピアカウンセリング)の開催(中部福祉保健局で3回開催：延べ3名参加、西部福祉保健局で5回開催：延べ16名参加) ③相談担当者研修会の開催 市町村、障がい者相談支援事業所、地域包括支援センター等の職員を対象に、アルコール・薬物等依存症に関する研修会を実施。(西部で開催：18名参加) (3) 普及啓発 「アディクション・フォーラムin鳥取」開催経費支援(R1.11.16開催) 複数の依存症当事者グループが集まって組織した「鳥取アディクション連絡会」が主催し、県民に対して依存症について正しく理解してもらうための啓発フォーラムの開催を支援した。 (4) 回復支援 薬物依存症リハビリ施設(鳥取ダルク)に対する運営費支援を行い、薬物依存症者の社会復帰の促進を図った。 (不用額の理由) ・新型コロナウイルスの影響により予定していた家族教室や担当者研修会が中止となったため。																																				
52 精神障がい者地域移行・地域定着支援事業	9,394,000	0	7,465,224	0	1,928,776	79%	精神科病院に入院している精神障がい者の地域移行・地域定着を促進するため、各圏域において関係機関と課題の整理・検討、事例研究等を行うための会議を開催するとともに、退院支援に携わる専門職等のスキルアップを図るための研修会を開催するなどの事業を実施した。 また、西部圏域をモデル圏域とし、精神障がい者等に係る支援が困難な事案への協働支援、県内の医療・保健・福祉関係者による協議の場の設置、地域支援者による病院訪問、地域交流会の開催など、地域で精神障がい者等を支える仕組みを構築していくための事業を実施した。																																				
53 精神科救急医療体制整備事業費	59,735,000	0	54,520,738	0	5,214,262	91%	1 夜間・休日であっても、直ちに適正な医療の確保を必要とする精神障がい者の受入態勢を整備するため、圏域毎に、市町村、医師会等との連絡調整会議を行った。 * 会議開催回数：東部1回、西部2回(中部は新型コロナウイルスの影響により開催中止) 2 精神科救急医療施設の救急体制(医師1名、看護師1名待機)及び空床を確保するための事業及び精神医療相談事業を下記のとおり委託した。 <table border="1" data-bbox="379 1370 1259 1624"> <thead> <tr> <th>委託先</th> <th>救急体制及び空床確保事業 委託料(円)</th> <th>相談事業 委託料(円)</th> <th>委託料合計(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取医療センター</td> <td>5,139,744</td> <td>—</td> <td>5,139,744</td> </tr> <tr> <td>渡辺病院</td> <td>11,184,900</td> <td>2,476,740</td> <td>13,661,640</td> </tr> <tr> <td>倉吉病院</td> <td>18,258,600</td> <td>1,762,940</td> <td>20,021,540</td> </tr> <tr> <td>米子病院</td> <td>4,877,200</td> <td>—</td> <td>4,877,200</td> </tr> <tr> <td>鳥取大学附属病院</td> <td>3,229,114</td> <td>—</td> <td>3,229,114</td> </tr> <tr> <td>養和病院</td> <td>5,151,600</td> <td>—</td> <td>5,151,600</td> </tr> <tr> <td>西伯病院</td> <td>2,439,900</td> <td>—</td> <td>2,439,900</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>50,281,058</td> <td>4,239,680</td> <td>54,520,738</td> </tr> </tbody> </table>	委託先	救急体制及び空床確保事業 委託料(円)	相談事業 委託料(円)	委託料合計(円)	鳥取医療センター	5,139,744	—	5,139,744	渡辺病院	11,184,900	2,476,740	13,661,640	倉吉病院	18,258,600	1,762,940	20,021,540	米子病院	4,877,200	—	4,877,200	鳥取大学附属病院	3,229,114	—	3,229,114	養和病院	5,151,600	—	5,151,600	西伯病院	2,439,900	—	2,439,900	合計	50,281,058	4,239,680	54,520,738
委託先	救急体制及び空床確保事業 委託料(円)	相談事業 委託料(円)	委託料合計(円)																																								
鳥取医療センター	5,139,744	—	5,139,744																																								
渡辺病院	11,184,900	2,476,740	13,661,640																																								
倉吉病院	18,258,600	1,762,940	20,021,540																																								
米子病院	4,877,200	—	4,877,200																																								
鳥取大学附属病院	3,229,114	—	3,229,114																																								
養和病院	5,151,600	—	5,151,600																																								
西伯病院	2,439,900	—	2,439,900																																								
合計	50,281,058	4,239,680	54,520,738																																								
54 精神障がい者スポーツ大会	534,000	0	393,916	0	140,084	74%	1 スポーツを通じて障がい者の社会参加や交流を図る目的として実施。 2 バレーボール鳥取県大会においては、聴覚障がい者バレーボールクラブに審判団を依頼することで他の障がい者と同じ競技に取り組む方々との交流も図れた。 3 フットサル交流会については、ガイナレ鳥取から直接指導を受け、精神障がい者フットサル普及の機会となった。																																				

【現年】

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	執行率	事業の計画と実績・成果・不用額・執行率																																																																																	
55 精神保健福祉に関する事業	17,129,000	0	16,255,443	0	873,557	95%	<p>1 措置及び医療保護の入院患者の人権に配慮し、その適正な医療及び保護を確保するため、措置入院患者等の入院の要否についての審査及び退院等の請求について審査等を行うため、精神医療審査会を開催した。</p> <p>(定期の報告等に係る審査件数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">H30年度審査中</th> <th rowspan="2">審査件数</th> <th colspan="4">審査結果数</th> <th rowspan="2">審査中</th> <th rowspan="2">審査打切</th> </tr> <tr> <th>現在の入院形態が適当</th> <th>他の入院形態へ</th> <th>入院継続不要</th> <th>保留</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療保護入院時の届出</td> <td>—</td> <td>1,245</td> <td>1,245</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>入院中の医療保護入院</td> <td>—</td> <td>595</td> <td>595</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>定期報告措置入院</td> <td>—</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>—</td> <td>1,843</td> <td>1,843</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(退院等の請求)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">H30年度審査中</th> <th rowspan="2">審査件数</th> <th colspan="2">審査結果数</th> </tr> <tr> <th>入院又は処遇は適当</th> <th>入院又は処遇は不適当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>退院請求</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>処遇改善請求</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>—</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 措置入院患者移送、措置診察等を実施し、精神障がい者の適切な医療の提供を実施するとともに、医療費の審査支払を委託した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>前年度末(H31.2)</th> <th>措置</th> <th>解除</th> <th>本年度末(R2.2)</th> <th>支払件数</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>措置入院患者</td> <td>2</td> <td>16</td> <td>12</td> <td>6</td> <td>116</td> <td>6,820,209</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 県内の災害精神派遣医療チーム(DPAT)先遣隊編成可能な精神科病院(鳥取大学)に、DPAT活動に必要な資機材を購入し、貸付を行った。</p>	区分	H30年度審査中	審査件数	審査結果数				審査中	審査打切	現在の入院形態が適当	他の入院形態へ	入院継続不要	保留	医療保護入院時の届出	—	1,245	1,245	—	—	—	—	入院中の医療保護入院	—	595	595	—	—	—	—	定期報告措置入院	—	3	3	—	—	—	—	計	—	1,843	1,843	—	—	—	—	区分	H30年度審査中	審査件数	審査結果数		入院又は処遇は適当	入院又は処遇は不適当	退院請求	—	10	7	3	処遇改善請求	—	2	2	0	計	—	12	9	3	区分	前年度末(H31.2)	措置	解除	本年度末(R2.2)	支払件数	金額(円)	措置入院患者	2	16	12	6	116	6,820,209
区分	H30年度審査中	審査件数	審査結果数				審査中				審査打切																																																																													
			現在の入院形態が適当	他の入院形態へ	入院継続不要	保留																																																																																		
医療保護入院時の届出	—	1,245	1,245	—	—	—	—																																																																																	
入院中の医療保護入院	—	595	595	—	—	—	—																																																																																	
定期報告措置入院	—	3	3	—	—	—	—																																																																																	
計	—	1,843	1,843	—	—	—	—																																																																																	
区分	H30年度審査中	審査件数	審査結果数																																																																																					
			入院又は処遇は適当	入院又は処遇は不適当																																																																																				
退院請求	—	10	7	3																																																																																				
処遇改善請求	—	2	2	0																																																																																				
計	—	12	9	3																																																																																				
区分	前年度末(H31.2)	措置	解除	本年度末(R2.2)	支払件数	金額(円)																																																																																		
措置入院患者	2	16	12	6	116	6,820,209																																																																																		
56 鳥取県精神障害者家族会連合会支援事業	1,648,000	0	1,597,192	0	50,808	97%	<p>家族会連合会が行う研修会、相談事業、普及啓発等に対して補助を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助金名</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>精神障害者家族会連合会補助金</td> <td>1,597,192</td> </tr> </tbody> </table>	補助金名	金額(円)	精神障害者家族会連合会補助金	1,597,192																																																																													
補助金名	金額(円)																																																																																							
精神障害者家族会連合会補助金	1,597,192																																																																																							
57 てんかん対策推進事業	2,700,000	0	1,936,808	0	763,192	72%	<p>1 てんかん地域診療連携体制整備事業 てんかん診療支援体制の整備とその中心的役割を担うてんかん診療支援拠点機関を設置するとともに、支援コーディネーターを配置した。(委託先：鳥取大学医学部附属病院)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>委託先</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取大学医学部附属病院</td> <td>1,236,808</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 てんかんのある方の支援者等研修事業 日本てんかん協会鳥取県支部が行う出前講座、普及啓発等に対して補助を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助金名</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取県てんかんのある方の支援者等研修事業補助金</td> <td>700,000</td> </tr> </tbody> </table>	委託先	金額(円)	鳥取大学医学部附属病院	1,236,808	補助金名	金額(円)	鳥取県てんかんのある方の支援者等研修事業補助金	700,000																																																																									
委託先	金額(円)																																																																																							
鳥取大学医学部附属病院	1,236,808																																																																																							
補助金名	金額(円)																																																																																							
鳥取県てんかんのある方の支援者等研修事業補助金	700,000																																																																																							
58 アルコール健康障害対策事業	15,030,000	0	14,138,850	0	891,150	94%	<p>1 アルコール健康障害の普及啓発を行うためのフォーラムを開催した。 ・開催日…11月30日(土) ・開催地…倉吉未来中心 ・参加者…262名</p> <p>2 アルコール健康障害及び薬物依存症について総合的かつ専門的に相談支援、治療等を行う機関として、「アルコール健康障害支援拠点機関」、「薬物依存症支援拠点機関」を設置(委託先：渡辺病院)し、相談支援コーディネーターを配置して相談対応等を行うなど、アルコール健康障害対策基本法の基本理念及び鳥取県アルコール健康障害対策推進計画(平成28年3月策定)等に基づき、アルコール健康障害対策を計画的に推進するための事業を実施した。</p>																																																																																	
目計(精神衛生費)	110,051,000	0	98,837,579	0	11,213,421	—																																																																																		
合計	7,398,184,000	1,054,698,000	7,635,262,207	413,727,000	403,708,284	—																																																																																		

【明許繰越】

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	執行率	事業の計画と実績・成果・不用額																
(障がい者自立支援事業費) 62 鳥取県社会福祉施設等施設整備事業	65,820,000	0	65,820,000	0	0	100%	<p>社会福祉施設等の創設工事等を行う社会福祉法人等に対して、助成を行った。(平成30年度経済対策)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助団体</th> <th>区分</th> <th>補助金額(円)</th> <th>施設種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(福)遊歩</td> <td>増築</td> <td>21,860,000</td> <td>共同生活援助</td> </tr> <tr> <td>(福)和</td> <td>創設</td> <td>43,960,000</td> <td>共同生活援助</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>65,820,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	補助団体	区分	補助金額(円)	施設種別	(福)遊歩	増築	21,860,000	共同生活援助	(福)和	創設	43,960,000	共同生活援助	合計		65,820,000	
補助団体	区分	補助金額(円)	施設種別																				
(福)遊歩	増築	21,860,000	共同生活援助																				
(福)和	創設	43,960,000	共同生活援助																				
合計		65,820,000																					
目計(障がい者自立支援事業費)	65,820,000	0	65,820,000	0	0	—																	
合計	65,820,000	0	65,820,000	0	0	—																	

8 予備費の充用調べ

科 目	予算外の支出に充用したもの			
	充用額	内 訳		充用した理由
執行額		執行残額		
項 総務管理費 目 一般管理費 節 普通旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料				
台風19号被災地への手話通訳者派遣に係る経費(帯同職員旅費)	161,309	161,309	0	被災地への手話通訳者派遣を緊急に行う必要があったため。
台風19号被災地への手話通訳者派遣に係る経費(現地での資材等)	11,362	11,362	0	被災地への手話通訳者派遣を緊急に行う必要があったため。
台風19号被災地への手話通訳者派遣に係る経費(現地での交通費等)	1,065,080	1,065,080	0	被災地への手話通訳者派遣を緊急に行う必要があったため。
台風19号被災地への手話通訳者派遣に係る経費(レンタカー等)	157,740	157,740	0	被災地への手話通訳者派遣を緊急に行う必要があったため。
合 計	1,395,491	1,395,491	0	

9 繰越関係調べ

(1) 継続費繰越関係調べ

該当なし

(2) 繰越明許費調べ

(単位:円)

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由
				既収入特定財源	未収入特定財源		一般財源	
					国庫補助金	地方債		
障がい者自立支援事業費	鳥取県社会福祉施設等施設整備事業	413,727,000	413,727,000		279,116,000	133,000,000	1,611,000	資材の調達が困難である他、国補正予算に係る事業であり工事の年度内完成が困難であるため。
	目 計	413,727,000	413,727,000	0	279,116,000	133,000,000	1,611,000	
	合 計	413,727,000	413,727,000	0	279,116,000	133,000,000	1,611,000	

(3) 事故繰越調べ

該当なし

10 収入証紙取扱額調べ

該当なし

11 現金の取扱状況

(7) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況
該当なし

イ つり銭の状況
該当なし

12 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地

(令和2年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)		価額(円)
行政財産	鹿野かちみ園	鳥取市鹿野町今市1078 外	685.11	不明	増加 減少						685.11	不明	
	障害者体育センター	鳥取市湖山町西3-113-2	9,607.06	不明	増加 減少					H H	9,563.22	不明	
計			10,292.17				△ 43.84	0	錯誤		10,248.33		
普通財産	(旧)羽合ひかり園	湯梨浜町光吉9-2 外	9,302.23	不明	増加 減少	H H				H H	9,302.23	不明	
	(旧)白兔はまなす園	鳥取市伏野石山ヶ鼻1989-8外	2,789.00	不明	増加 減少	H H				H H	2,789.00	不明	
	(元)浜村警察署下坂本駐在所	鳥取市気高町下坂本字下矢口1033-17	187.27	不明	増加 減少	H H				H H	187.27	不明	
	(元)西部やまと園	西伯郡南部町阿賀宮ノ谷15	27,588.47	不明	増加 減少	H H				H H	27,588.47	不明	
	(旧)境水産高等学校	境港市中野町膝根1929-1	1,583.76	不明	増加 減少	H H				H H	1,583.76	不明	
	計			41,450.73				0.00	0			41,450.73	
合計			51,742.90				△ 43.84	0			51,699.06		

イ 建物

(令和2年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)		価額(円)
行政財産	鳥取県障害者体育センター	鳥取市湖山町西3-129	992.65	不明	増加 減少	H H				H H	992.65	不明	
計			992.65				0	0			992.65		
普通財産	(元)浜村警察署下坂本駐在所	鳥取市気高町下坂本字下矢口1033-17	75.67	不明	増加 減少	H H				H H	75.67	不明	
	(旧)境水産高等学校	境港市中野町膝根1929-1	799.00	不明	増加 減少	H H				H H	799.00	不明	
計			874.67				0	0			874.67		
合計			1,867.32				0	0			1,867.32		

- ウ 山林
該当なし
- エ 不動産売却等
該当なし
- オ 財産の交換
該当なし
- カ 動産(船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機)
該当なし
- キ 物権
該当なし
- ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案権等)
該当なし
- ケ 有価証券
該当なし
- コ 出資による権利
該当なし

(2)金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有 ・ 無

イ タクシーチケットの受払状況

(令和2年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末	備考
	購入枚数	使用枚数及び金額		
枚 91	枚 0	枚 53	枚 38	
		204,960		

(3)基金

該当なし

(4) 債 権

(令和2年3月31日現在)

債権の名称	前年度末現在高		本年度中				本年度末現在高		備 考
	金 額	件 数	増		減		金 額	件 数	
			金 額	件 数	金 額	件 数			
	円		円		円		円		
財産貸付収入 (羽合ひかり園)	7,278,808	0		1	3,639,404		3,639,404	1	・羽合ひかり園敷地借地料 鳥取県厚生事業団(H30.4.1～R3.3.31)
財産貸付収入 (白兔はまなす園)	1,933,646	0		1	966,823		966,823	1	・白兔はまなす園敷地借地料 鳥取県厚生事業団(H30.4.1～R3.3.31)
財産貸付収入 (羽合ひかり園)	7,500	1			7,500		0	1	・羽合ひかり園敷地内の電柱代 中国電力倉吉(H27.4.1～R2.3.31)
財産貸付収入 (西部やまと園)	3,000	1			3,000		0	1	・西部やまと園敷地内の電柱代 中国電力米子(H27.4.1～R2.3.31)
財産貸付収入 (元)浜村警察署下坂本駐在	392,864	0		1	196,432		196,432	1	・(旧)下坂本駐在所の貸付代 鳥取県厚生事業団(H30.4.1～R3.3.31)
財産貸付収入 (旧)境水産高校)	0	0	6,553,415	1	1,310,683		5,242,732	1	・(旧)境水産高校の貸付代 養和会(H31.4.1～R6.3.31)
行政財産使用料 (県立障害者体育センター)	16,500	2			7,500		9,000	2	・県立障害者体育センター敷地内の電柱代 中国電力鳥取(H29.4.1～R4.3.31)
合 計	9,632,318	4	6,553,415	4	6,131,342	0	10,054,391	8	

13 財産の貸付及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)		
行政財産	ユニット型特別養護老人ホーム用地	鳥取市湖山町西3-113-2	173.82㎡	H30.4.1	H19.5.14	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額 108,576	102,080	鳥取市伏野2259-43 (福)鳥取県厚生事業団	文書ID:18-00331191 障害者体育センター
行政財産	給水・汚水管埋設	鳥取市湖山町西3-113-2	8.102㎡	H30.4.1	H19.12.19	H31.4.1 ~R2.3.31	月額・年額 5,616	5,280	鳥取市伏野2259-43 (福)鳥取県厚生事業団	文書ID:18-00331190 障害者体育センター
計								107,360		
普通財産	障害者自立支援法に基づく「就労継続支援A型事業所F&Y境港」の事業所用地	境港市中野町1929-1	1,497.5㎡	H31.4.1	H21.4.1	H31.4.1 ~R6.3.31	月額・年額 -	1,310,683	米子市上後藤八丁目9番23号 社会福祉法人養和会	文書ID:18-00327917 議決による1/2減免貸付(旧)境水産高等学校 貸付料は、土地、建物の合計
計								1,310,683		
合計								1,418,043		

イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)		
普通財産	障害者自立支援法に基づく「就労継続支援A型事業所F&Y境港」の事業所	境港市中野町1929-1	780㎡	H31.4.1	H21.4.1	H31.4.1 ~R6.3.31	月額・年額 -	1,310,683	米子市上後藤八丁目9番23号 社会福祉法人養和会	文書ID:18-00327917 議決による1/2減免貸付(旧)境水産高等学校
計								1,310,683		
合計								1,310,683		

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄付受納時の評価額が100万円以上のもの)

該当なし

14 借受不動産明細調べ

該当なし

15 職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

16 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

17 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不用決定年月日	不用とする理由	処 分			備 考	
							売払 棄却 の別	売払方法・棄却理由	処分 年月日		売払額・処分 費用
鳥取県福祉保健部障がい福祉課長印	1	H22.3.24	年 8	円 4,725	R1.9.10	旧財務システムから新財務システムへの移行ができていなかったため処分とする。	棄却	政策法務課にすでに引継ぎ済み。	H30.12.27	円 0	
合 計	1			4,725						0	

18 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

有 ・ 無

(2) 物品の照合

有 ・ 無

19 貸付金等状況調べ

(1) 総括表

該当なし

(2) 償還状況

該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望

特になし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

特になし